大正十年三月三日（木曜日）　THE KEIJO NIPPO　第四千七百九十六號（一）

東宮殿下御渡歐

奉送の辭

我國上古に於て、首都高天原の天神に掟せられ給ひし、素戔嗚尊は朝鮮に渡航せられ、又忍穂耳尊は朝鮮より内地に入り皇嗣となり、大統を繼がれし事實あるも、事太古に屬し有史以來皇太子殿下の海外へ御渡航遊ばされたとは今上陛下の併合前に朝鮮に御渡航あらせられ給ひしのみ。然るに大正の御代となり、東宮殿下愈本日を以て、儀禮的御渡歐の途に上らせ給ふ。久しく門戸を鎖せる我が國が、米艦のために桃源の夢を破られてから七十年、明治大帝が、世界的活動の舞臺に登臨の象徴として、地球儀を高御座の前に置きて、御即位あらせられてより、僅に五十餘年に過ぎぬ。東洋の一孤島として、歐米人より遊視された帝國が、この短き歲月を以て、世界を雄視するに至つた一大奇蹟は、歷史上他に類例なき世界の驚奇である。今日の歐洲旅行は、昔日の江戸長崎間の往來より容易ごは云ふもの〻、列强に對して、重大なる位置を占むる大帝國皇儲の御外遊を、眼前に拜する吾人は、無量の感慨を禁じ得ない。

英國を始め歐洲列强が、今次の御歷訪に依りて、其の皇室並に國民との交誼は、益深厚を加ふべきは申す迄もないが、今や歐洲列國は、慘澹たる大戰役の痛手未だ癒えずして、之が整理恢復に全力を傾倒しつ〻ある時機である。各國の國民性と社會狀態が、遺憾なく隨所に發露さる〻場合に於る我が東宮の御視察が、帝國の隆興に無窮の將來を開かせ給ふ、貴重なる資料たるべき點に於て、我等は限りなき意義あるを覺ゆる。物質精神兩面の混沌たる情態は、結局那邊に落在するか、財界に於ては好調にありし帝國ずら、我等が當面に逢着する輸入思想は、百鬼夜行の形にて、道德の標準が、兩極端に於て爭はる〻奇觀すら珍しからぬ。尤も國史の上より觀察するも、佛教傳來の昔を始め、儒教其他支那文物の輸入にも、利弊共に從ひ、其混亂の程度、或は今日以上のものあるを認められ、下つて泰西の文化滔々として進入せる時に在りても、一時頗る俗惡潤濁の氣を留めしも、唯無比の國體ご我國民の健全な思想は、能く是非を辨別して謬らず、いかなる輸入文物も、終に消化し得て、之が爲めに國體を傷けたことは無い。蓋し人類の社會は、遠き過去より將來に亘りて、絕えざる連鎖を成して進化する。縱令險惡なる危險思想と雖も、歷史的鍛錬の過程を超越して、國家を侵し得るものではない。我等は此の大法に於て、凡百の所謂新しき思想も、軈て能く取捨選擇され、其長の榮え短の滅すべきを信ずる者である。畏くも聖德一世に高き明治大帝は、復雜なる局面を現出する每に、常に詔勅を發し、臣民をして思慮する所を知らしめ給ふを例こした。夫の教育勅語に依りて、當時輕薄傾軋の氣分忽ちに消散し、教育の指針儼然こして國民の向ふごころ定まれるが如き、即ち其の一例である。

百聞一見に若かず、東宮殿下今次の御外遊が、泰西文明の長短を鑑別し、取るべきを採り捨つべきを棄て、以て錯綜せる我が思想界に、光明を與へ給ひ、他日帝王こして、國民の智能を啓發し、德器を成就せしめ、能く其揺ふごころを示して、無窮の國運を築き給ふ上に、絕大の權威さなることを思へば、我等は衷心より歡喜の情に堪へぬ。茲に謹みて奉送の辭を捧げ、一路御平安を祈る。

御渡歐の日程　五月八日英國御着

皇太子殿下の御渡歐の儀に就ては豫て宮內省より英皇室の御都合其他關係方面に夫れ〴〵照會中なりしが去月七日午前駐英大使林權助男より英國皇室に於かせられては我東宮殿下の御渡英を至極御滿足に思召され御歡迎あらせらるべき旨の答電外務省を經て到着したるに就き中村宮相より葉山御在所に奏上したる結果御聽許相成りたるものにして大體の御日程左の如し

△三月三日東京出發橫濱より御乘艦
△印度洋御通過英國へ御直航
△來る五月八日頃御着英の御豫定
△御巡遊の期間半箇年の御豫定

尙英國御滯在中の御日程並に英國以外の各國御歷訪に就いては未だ決定せられず凡て御着英後に於て御決定あらせらる〻筈

御資格

東宮殿下の今回の御旅行は公式の御使命を帶ばせらる〻にあらずして御見學の御主旨より出られたる譯なれば終始御微行にて其の間は或必要の場合に限りて皇太子の御資格を持たれる事もあらせらる〻由

御鹿島立ちに際して

七千萬臣民と共に御旅路の御平安と御恙なき御歸朝を祈り奉る

內閣總理大臣　原敬氏謹話

東宮殿下には愈三月三日橫濱御出發、親しく歐洲諸國を御視察遊ばされる事となつた、從來皇族にして海外に御留學若くは御視察相成りたるは一、二に止まらざるも皇太子殿下が自ら海外に御旅行相成るは今回が始めてであつて實に曠古未曾有の御盛事と申さねばならぬ、然も此盛事が偶然にも吾輩が內閣を主宰する時期に於て行はれ總理大臣として今回の御渡歐に要する軍艦費豫算に關與したるのみならず、愈御出發に際して橫濱埠頭親しく晴れの御鹵簿を奉送する事を得るのは吾輩並に家門にとりて最も光榮とする處である。

東宮殿下御渡歐は各御遊國の皇室若くは大統領を御訪問遊ばさる〻は勿論各國の事情を親しく御視察相成る〻く、此は他日我國の元首として國家を統治し萬機を御總攬遊ばさる〻上に極めて必要な事であつて、天皇陛下が此の皇太子殿下の御外遊を御聽許遊ばされたと云ふのも一に此大御心に基くものと拜察され、誠に恐懼感激に堪へない次第である、殿下の御聰明に亘らせらる〻事は今更申すまでもないが今回御學問所御修業を機こして歐洲諸國を巡遊あそばされ是まで御修得に相成つた事柄を實地について御研究遊ばさると云ふ事は誠に時宜を得た事であつて、御聰明の御天資は之によつて一層光り輝き國民の欽仰彌が上にも敦厚を加へる事と拜察される。

御渡歐費として國庫から支出する額は約四百四十萬圓であるが東宮殿下御渡歐の費用こしては到底之ばかりで足るものではない、之は單に派遣軍艦の費用に過ぎないのであつて其他の費用の大部分は皇室から御支出相成るのである、今回の御盛事に拜するにつけて思ひ出すだに粛然として襟を正させるのは御渡歐費を可決した議會の光景である、即ち上下兩院共滿場一致全員起立して最も謹嚴に贊成の意を表した事である、是固より帝國の進展として當然の事ではあるが此一事は明かに三千年來連綿たる我皇室と日本臣民との關係を表象するもので邦家の爲洵に慶賀に堪へない次第である。

大體の御旅程は宮內省で發表した通り橫濱から印度洋を經て英國へ御直航になり五月上旬着英の御豫定である、晴れの御鹿島立ちを奉送するに際し吾等は敬愛なる七千萬民衆と共に海陸萬里の御旅路の御平安を祈り、併せて御身體健かに所定の御視察を終らせられて御恙なく御歸朝遊ばされん事を祈り奉るのである。

大命を拜して　供奉諸員謹んで語る

眞に空前の御盛儀　珍田供奉長

東宮殿下の今回の御渡歐に際して不肖供奉長の地位を拜命したることは光榮であると同時に恐縮に堪へない次第である、懿つて考ふるに殿下が長途の航海を續けられて御渡英あらせらる〻ここは日本に於ては全く空前の御事であつて私は更に任務の重大なるを感じ果して充分に盡し得るや否やと心配する次第である此上は誠心誠意御航海中に於ても又御滯英中其他各國御旅行の場合に於ても遺憾なき樣努力する覺悟である、其爲に宮內省に於て供奉員會議を數次に亘つて開催した次第である、私以外の東宮職及宮內省其他の供奉申上ぐる人々も恐らく私同樣に最も熱心に供奉の任務の遂行に努力することは勿論であるが殿下の御心に副ひ奉るべく國民も御渡歐の平安を祈るべきであらうと思ふ。

戰亂の跡を御巡歷　奈良武官長

東宮殿下の今回の御渡歐あらせられし結果は朝らにかゞせられても餘程御立派なる御經驗を得させらる〻ことを確信するものである殊に私は供奉員の一人として御航海中にも種々御困難なることも多ければ一路平安を祈り上ぐる次第である、殿下は英國其他各國の陸軍に就いては特に御興味を有せさせらる〻樣に拜察するが其內にても英佛白等に於ける戰跡が歐洲大戰に活躍した佛白に於ける戰跡を親しく御巡視あることは勿論であるが只今は其の日程も決定しないので一々御場所等は申上ぐることは出來ないが最初より其目的の爲に御熱心であらせられたことであるから御隨行する私も講和會議の當時の記憶を新にして光榮の至りであるが[illegible]折に依つては殿下に謁する光榮に浴するであらう武官長である私は特に其感を深くする次第である

御奉公に二つはない　三浦博士談

玉體拜診の大任にある私が此際海外へまゐるも恐懼に堪へないが近く御出ましの東宮殿下の御身の上も幸ひに御健勝にあらせらる〻は申すまでもなく御供奉の海外の御旅路には平素玉體の御拜診を能く拜し居る者が是非御附添ひ申上げねばならぬ畏れ多い事柄であるが此際身體が二ツも欲しい有樣であるが、懿つて思へば陛下にも御快方に向はせられ御心配申上ぐる事は萬々あるまいと拜察するし其上國內に拜診の侍醫も多數居る事でもあり此度殿下の御渡歐に申上げ畏れ多い事ながら御健康を拜診し奉る上に努めたいと思ふ而して今暇があつたら海外の醫學を多少なりこ研究し或は見聞を廣め他日陛下の御健體を拜診する上に盡したい

御懸念には及ばぬ　二荒伯爵談

皇太子殿下御渡歐御決行に就ては自分こしては國家前途の爲め非常に慶賀すべき事と思ふ、御延期を希望するものは良子女王殿下の東宮妃に御內定に何等御變更なしと御發表と關係ある如く思推するも右御渡歐とは何等關係なく御洋行の事は一昨年春以來の問題で種々の御都合上今日に及んだのである、又御途中危險あるやに言ふものあるけれども之に就ては政府も十分取調の上危險なき確報に接し決行したものである、陛下の玉體に關しても御健勝に亘らせらる〻を以て何等御心配申上ぐる事はない、御洋行に就ては申す迄もなく御學問所に於て御修學になつた所を實地御見學になるのである、即ち御洋行は明治天皇の明治元年三月十四日の億兆安撫國威宣揚の御親翰に現れた皇謨を恢弘遊ばさる〻所以で實に重大な事である此の意味があればこそ兩陛下に於かせられても今回の御巡遊を非常な御英斷を以て御許さる〻事となつた事と拜察する尙今回の御外遊は供奉員の人數から見ても其御簡素が何人にも拜察されやう

國民と共に慶ぶ

宮內大臣子爵　牧野伸顯氏

東宮殿下が御渡歐あらせらる〻とは餘程以前から御計畫のあつたとで愈御決行あらせられた譯であるが國民と共に慶賀に堪へない然し私は宮內大臣を拜命したばかりで日尙淺く何等謹話する思想の無いことは甚だ遺憾とする次第であるが唯東宮殿下が英國を始め各國を御訪問あらせられし結果は我皇室と諸國の元首との間に從來にも優りて御親密の度を加へさせられ引いては各國民と我國民との間にも善良なる交誼の結ばる〻ことを欣賀して居る

將來皇儲こして萬機を御統裁あらせらる〻偉大なる御資格がこうした機會に於て種々御修得あらせらる〻こと〻拜察する次第である。

全英の天地擧つて歡喜せん

英大使館參事官　マクラレン氏

畏くも貴國皇太子殿下の御渡英に就て我が英國は勿論擧世の大歡迎をする事は我々の想像の外であるが察する處殿下の正式歡迎はヂョーヂ陛下のバッキンガム宮殿內で御催しになる事と拜察します又倫敦市長の歡迎は街道ホーテルになると思はれます何れも歷史的箇所で英國風の純美を蒐めた建築で有ます市內の名所こしてはサムフスター[illegible]ドヘーチ等にも御逍遙風光を賞せられる事と拜察します何にせよ全英國を動かすの歡喜を現はすのですから只今想像談は餘り申上げ兼ねます（東京）

戰禍の消ゑ去らぬ中に

石原宮內次官

東宮殿下今回の御渡歐は專ら彼の地の文物其の他諸制度御研究の目的でこれ以外に特別の御使命等は一切帶びさせられません御旅程の一般を申上げますれば最初同盟國なる英國に御直航遊ばされ彼の國諸般の御視察を遂げられたり過般の世界大戰に最も關係深い地方を御巡訪遊ばされ直接の戰禍或は戰爭の爲めに生じた間接の影響等に就いて充分の御視察御研究を遊ばす筈であります、實は大戰後の今日は成丈け時日を經過せぬ中ごと思つて居りましたが何分御學問所の御關係上今日迄其御企を御實行し得なかつたのであります、又今度の御旅行に米國にも御立寄り遊ばさるやのお噂がありますが最初から約半歲の期間で御決定遊ばされた關係上米國には全然御立寄りの御事がありませぬ、併し追つて或時機を見て御渡米の御沙汰があることもあるかも知れません、

協贊の日

御渡歐軍艦費　謹嚴を極めた衆議院の議場

皇太子殿下御渡歐に關する費用四百四十二萬圓が衆議院に於て滿場一致可決された光景は眞に日本臣民の選良である事を立證する平常なら滿場一致で贊成の意を表するなどは何年に一度と云ふ特例に屬する――先づ武藤委員長が豫算委員會に於る報告を莊嚴な態度で報告したのに對し勿論誰一人彌次を入れる者こてはなく滿場水を打つた如くになつた野田、元田床次の各大臣議席へ着すべく大臣席を降りる首相が極めて謹嚴な態度で登壇前項の樣な理由を述べ『滿場一致御協贊を仰ぎたいのであります』まで滿場聞こして聲なく奧議長が『贊成の諸君の起立を』こ求めるご實に滿場一人の不起立者なく一齊に立ち上り『滿場一致確定致しました』こ宣告するや滿場は與黨こなく野黨こなく無所屬こなく大拍手を以て之を迎へた此の謹嚴な光景は矢張日本臣民と皇室との關係を表象するかの如く思はれて神々しかつた（東京）

供奉の隨員と事務分擔

東宮殿下の御渡歐に供奉する隨員は御輔導閑院宮殿下を始め奉り左の十四名であるが此外隨員の隨員もあるから全體では非常な大人數である

宮內省御用掛伯爵　珍田捨巳
東宮武官長　奈良武次
宮內省御用掛　三浦謹之助
東宮侍從長子爵　入江爲守
東宮侍從子爵　土屋正道
式部官　西園寺八郎
東宮職御用掛　山本信次郎
東宮主事　戸田氏秀
東宮侍從伯爵　龜井玆常
侍醫　高田[illegible]
外務書記官　澤田節藏
東宮武官　及川古太郎
同　[illegible]
宮內書記官伯爵　二荒芳德

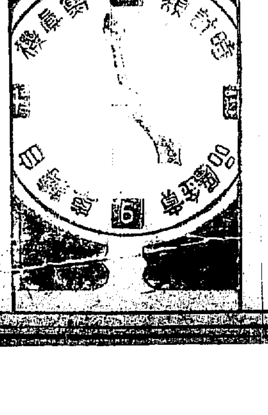
皇太子殿下海外御巡遊供奉被仰付

以上を總務部、內務部、外事部、庶務部の四部に別ち總務部は入江侍從長、奈良武官長、竹下海軍中將以下〻成り最高幹部こも見るべく諸般事務の總轄部にて內廷部は奈良武官長以下〻成り殿下の御朝夕側近の事務に當り外事部は西園寺式部官以下〻成り內外新聞通信、通譯饗宴等の事務を庶務部は設營運輸御旅館等を定め戸田東宮主事以下より成り珍田伯は以上各部の上にあつて供奉部こして各部の事務の總轄に當る事になつて居る

御用米

東宮殿下御渡歐中の御料米は十俵を用意さる〻筈で右御料米の選定は岐阜埼玉兩縣の産米と決し之を一粒選りに取揃へ丹念に磨上げて水晶のやうに艶の出たものを二斗宛紙包みとして鐵力罐に入れ更に箱に包裝して送られるさうで十七日中に整理の上宮內省に納められた筈である

奉祝東宮御渡歐



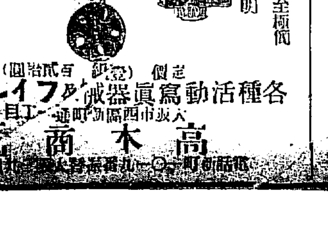
京城本町二丁目
株式會社 大澤商會京城支店
時計部專用電話二六二番
寫眞部專用電話三九一番
自轉車部專用電話四八〇番
振替 京城 貳參壹番

小說
◎不景氣知らずに安全第一の好副業は貸本です面白くて多く儲かる好副業は小說の貸本です並に貸本店新規開業希望の方は郵券六錢送られよ目錄書々呈す●大阪市南區二休橋鰻谷南入 樋口隆文館

奉祝東宮御渡歐
株式會社 京城株式現物取引市場

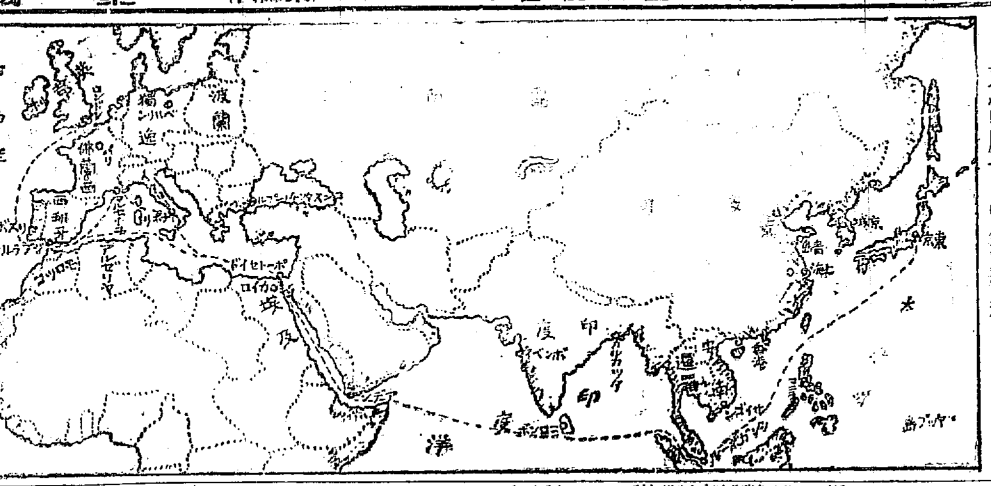
京城株式現物取引市場
仲買人組合

家庭の娛樂には
室內用活動寫眞器械
(K.O.T.)



▲室內用電球にて至極簡易に映寫し得る器械完全映寫鮮明
▲操縱優美、使用簡易、取扱輕便
▲詳細なる目錄御申越次第送呈
各種活動寫眞器械フイルム販賣
大阪市西區靱南通一丁目
高木商店

奉祝東宮御渡歐
京城明治町二丁目
京城魚市場
電話一四七八番



東宮殿下の御航程

東宮、葉山へ
兩陛下に御暇乞ひ くさぐの御物語に御名殘りを惜ませらる

東宮殿下には愈三日御渡歐遊ばさる〻に付き一日午前十時十分入江侍從長隨乘本田侍從大塚武官島橋侍醫等供奉の上午後一時御出門宮中に御參內御召替の上十一時賢所に成らせられ九條掌典長の御先導にて賢所皇靈殿神殿に御參拜御玉串を捧させられ御渡歐御奉告の儀を行はせられ終つて綾綺殿に復御十一時三十五分宮城御出門同四十五分東京驛着臨時列車に召させられ午後一時十分逗子驛御着夫より葉山御用邸に成らせられ 天皇皇后兩陛下に御對顏の上御渡歐奉告別の御挨拶を言上遊ばされ 天皇皇后兩陛下より御旅行中の御物語あり晩餐の御饗應を受けさせられ附屬御用邸にて澄宮殿下に御對顏御一泊あらせられたるが二日午後一時三十分逗子驛御發車同二時二十分品川驛御着御歸京の御豫定なりと拜承す(東京電話)

東宮殿下御補導
閑院宮に御治定 正式發表は御歸朝後

皇太子裕仁親王殿下の御補導は愈閑院宮載仁親王殿下に御治定あらせられ殿下歐洲より御歸朝後正式に御發表相成るべく同時に西園寺公波多野子等は補導顧問の大任の命を拜すべしと

大飛行港設置
政府が秘密に計畫

飛行機飛航船の發達に連れ政府にては一大航空港建設の必要を認め目下秘密裡に敷地選定中なるが確聞する處によれば右航空港は浦和町附近に約十萬坪の敷地を選び此敷地內にホテル、病院及び飛行機格納庫等を設備したる頗る大規模のものなりと(東京電報)

商人側憤起す
消費組合撤廢問題 政界要路新聞社へ飛檄

滿鐵沿線に於ける各商人の滿鐵消費組合撤廢運動實行委員が滿鐵幹部と第二回の折衝を重ねたることは既報の如くなるが同會見に於て中西副社長及松本理事等の一蹴に會ひたるより運動委員等は同夜より急遽戰鬪準備に取篭り二十ア日中央政界の要路者及び有力なる內地各新聞社並滿洲各新聞社に對し左の如き後援依賴方の電報を發したり

滿鐵會社は我殖民政策と相反したる方針の下に大規模なる消費組合を組織し爲めに在滿邦人は多年經濟的基礎を根底より覆へさむとするものあり然るに滿鐵要路者は何等是を顧みる責任と義務なき旨を聲明せり是れ我か邦人の勢力を滿蒙より驅逐せんとするものにして我國策と相容れざるものなり 冀くば滿蒙政策遂行の爲に賢明なる閣下(新聞社に對しては貴社)の御批判を仰ぎ併せて邦人救濟の爲に一臂の御力添を願ふ 滿洲實業聯盟會

貴衆兩院議長、原首相、床次內相、古賀拓殖局長官、內田外相、元田鐵相、山本農相、高橋藏相、政友會總裁、憲政會總裁、國民黨總理、關東長官、後藤東京市長、杉山事務總長、赤塚奉天總領事、大阪朝日、大阪每日、萬朝報、國民、東京日日、時事、東京每日及滿洲各新聞社

尙三月一日を以て大連歌舞伎座に於て會見顚末の報告大會を開催し同二日八名の運動委員を選衝し內地に向け派遣することに決したり(大連特電)

運動委員を東京へ派遣 形勢頗る混沌

滿鐵消費組合撤廢を要求して中西副社長よりはね附けられたる全滿洲商人代表員は滿鐵の態度を非常に憤慨し愈八名の委員を上京せしめて政府及び當局に運動する事となれり地方民の對滿鐵反感著しく昂まれりこ滿鐵幹部は又社員を使嗾して組合擁護、撤廢反對の運動を行はしめつ〻ありて形勢頗る混沌たり(大連電報)

山公辭表
內閣に保留

山縣公は老軀職に堪へずとの理由を以て元老の待遇及樞府議長を拜辭する旨去廿二日文書を以て屆出で然れども目下東宮御渡歐に際せる事とて右辭表は內閣に於て保留され居れり(東京電報)

東宮の御外遊 慶賀に堪へず
國交上にも好影響 齋藤總督談

本日を以て愈萬里の御旅程に上らせらる〻東宮殿下今回の御外遊は洵に前古未曾有の御盛事と云ふべきで唯々萬腔の誠意を以て御慶び申上ぐる次第である中にも今回の御外遊は殿下御自身としては幾多御見聞を擴め給ひ更でだに聰明英厲の御氣象を愈玉成し給ふこと〻なり又彼我國交の親密を加ふる上に裨益する所大なるべきは推察し奉るに難からざる次第である何卒長途の御旅行平安に無事御歸朝あらむことを祈念して已まぬ次第である

御外遊奉送 龍山の二將軍

皇太子殿下御渡歐につき大庭大將、淨法寺中將は二日午前九時侍從武官を經て 天皇皇后兩陛下並に皇太子殿下に對し奉り左の如く御機嫌奉伺の電報を發せり
謹んで御旅行中の御安泰を祈り奉る

第四十四回帝國議會
衆議院本會議(一日) 朝鮮統治問題質問

一日午後一時十五分開會せるも出席議員數定員に達するや否やを疑はしめ興味を缺く事甚だしく質問に入るに先だち政府は

第一、阿片販賣及び取締に關する質問
第二、南滿洲鐵道株式會社に關する質問
第四、年金制度に關する質問

に對しては答辯書を提出し

第三、取引所政策に關する質問

に對しては庚申俱樂部の奧村安太郎氏登壇市場問題、綿布長期先物取引、證券取引、小口落し生絲取引の容認し問題等九項に亘りて質問する事一時間に及び

質問第五、朝鮮統治に干する質問 國民黨の清瀨一郎氏登壇

由來朝鮮統治に關しては絕對秘密主義をとり諸外國に周知の事實なるに拘らず內地人には之を知らしめず例へば水原事件の如き之なり昨年十月二日印券に於て教會學校民家を燒き拂ひたる一件ありて支那側より抗議を受けたるの件も水町大佐の之に對する辯明は言語道斷なり其の結果却つて支那より賠償を要求せられたるが如き明かに外交上の失敗にあらずや政府は琿春事件の善後解決を如何にせんとするか

之より質問答辯書に對する意見演說を許され

一、阿片問題及取引所に干する質問答辯

に對し憲政會の 本田恒之氏登壇 阿片賣買に對し今日特賣人をして無制限に販賣せしめつ〻ある理由如何阿片局主事小畑長次郎は一昨年之を密賣したりとの風說あり大正八年十二月三十一日午後十時三十分長春行列車に小畑長次郎は阿片を一個のトランクに納めて曹關店に赴くべく中立て大連海關を無檢査にて通過し大和ホテルのボーイに命じて該トランクを平岡貞太郎に交附せんとし巡査岡崎保造之を發見したるに平岡小畑兩人は非常に狼狽し中野民政署長に賴み込み以てこの事件を抹消したる事實あり之をも非認せんとするかとて密輸出に關し政府に肉迫し之に對し關東廳事務總長

杉山政府委員登壇 特賣人は公の機關にあらず小賣人中の大商人なるのみ從つて特賣人制度なき事は本日政府の答辯せる通りなり其他は多く豫備中に屬するを以て他日判明する時期あるべし又梶非某が原首相と云々の說あるも本人と原首相との間に何等の關係なき事を明言すと答ふ次に

一、南滿洲鐵道株式會社に干する質問答辯

に就て憲政會より 橋本喜造氏登壇 內田信也氏と政友會の關係を陳べ內田氏は某政黨に三十萬圓を送りたる噂ありと政友會に當り散らす內田氏と滿鐵との契約を見れば內田氏の利益を擁護する點あり滿鐵が三菱造船所との契約を解除し內田氏と造船契約をなせる理由如何大阪商船と同型の汽船であり乍ら其の價格に多大の差違ある理由如何田中米穀に三十萬圓を支拂ひたる理由如何夫れより搭連炭坑問題に關し豫算委員會に於けると同樣の質問を繰返し次に

杉山政府委員登壇 自己の身上に就て一言せんとて滿洲丸買入に就て內田氏を原首相に紹介し中西滿鐵副社長に命じて買上をなさしめたる事實なし又旭海上保險は自分は最初より發起人なり其拂込は何人の援助をも受けず證據あれば其の地位を賭しても指摘に預らんと辭色甚しきものあり次に

森格氏登壇 搭連炭坑買收は決して高價にあらず

一、年金制度に關する質問答辯

に對し憲政會の 佐々木平秀氏登壇 海軍擴張年金制度共濟組合費に就て質問する所あり

此時議場稍寂寥々出席議員百三十五名にして明かに定員數を缺くこ之より日程に入り

第一、南部支那に於ける領事裁判に關する法律案 小川政府委員提案理由を說明し九名の委員附託
第三、公有水面埋立法律案 床次內相の說明あり十八名の委員附託
第五、明治三十五年法律第十七號中改正法律案 神野大藏次官の說明あり九名の委員附託
第七、戶籍法中改正法律案 鈴木司法次官說明し九名の委員附託
第九、私設鐵道補助法中改正法律案 石丸鐵道省次官の說明あり十八名の委員附託
第十三、大正九年法律第五十三號中改正法律案 田臺灣總督の說明あり九名の委員附託

此時岩崎勳氏日程變更の動議を提出し日程第三十四以下第六十四迄は請願委員長の報告を聽取し全部採擇に決し剩餘の日程は之を延期し午後五時十五分散會せり(東京電報)

昇格問題
各派交渉會

貴族院各派交涉會は一日午後四時より開會原首相並中橋文相の覺書に對し貴族院の採るべき態度に就き意見を交換せるも一致點を見出し得ず二日も引續き開會議する筈なり(東京特電)

議會休會
東宮奉送の爲

一日夕衆議院本會議の散會に臨み奧議長は三日は本會議日なるも東宮殿下御出發奉送のため本會議及び委員會を休會する旨を宣せり(東京電報)

米貿易不振
紐育二十六日發電

當地の實業家は次期大統領ハーデング氏の新政開始後に至らば財界に多少の改善を見るを得べしと期待し居れるも尙不安の狀あり一月中に於ける米國輸出額は六千五百萬弗の減退を來たせり即ち昨年一月の輸出額七億二千二百萬弗に比し本年一月の輸出額は六億五千七百萬弗を示せり輸入額は昨年一月の四億七千四百萬弗に比し本年一月は二億七百萬弗にして實に千九百十八年來の最少額なり

新極東局長
倫敦二十六日發電

華盛頓來電に由れば墨西哥駐剳米國大使ヘンリー、フレッチャー氏はハーデング氏の新內閣に於ける極東事務を主裁し支那の門戶解放を主張し米國の經濟的利益を涵養するに努むべく期待せらる之に就き批評者の政治家連は日本は多分國民より歡を受くる所あるべしと論弄しつ〻あり

非常關稅案可決
(上海一日發電)

華盛頓一日發電上院はフオードネー非常關稅法案を可決せり

朝鮮私鐵の現狀(上)
まだ起工せぬものが多い

朝鮮に於ける各私設鐵道は全北及中央兩鐵道會社を除きては孰れも財界好調の高潮に乘つて設立されたるものにて不景氣襲來と共に御多分に洩れず事業遂行に頓挫を來し一般より私設鐵道の前途を悲觀されつ〻あるが之等各會社の現下の事業工程は大要左の如し

中央鐵道 佛國寺慶山間十八哩及鳥致院淸州間十四哩半は共に建設工事にして本年秋季開業の豫定

京南鐵道 天安溫陽間十哩は目上建設工事にて本年秋季竣成開業の豫定溫陽よりの延長工事も近く起工の筈

西鮮殖鐵 沙里院載寧間 [illegible]

南朝鮮鐵道 松汀里光州間の用地買收中にて近く起工の筈

而して森林鐵道兩江拓林の兩社は尙調査測量を進めつ〻あり他の鐵道に比し相當調査の困難を感じつ〻あれば起工に至る迄は前途尙相當の日時を要すべし

私鐵補給
愈よ上程

朝鮮總督府の私鐵補給案は愈衆議院に上程せられたるを以て之が說明材料携帶其他要務を帶び鐵道部新田技師は四日出發東上の筈なりと

府協議會決定
七日開會

京城府にては愈來る七日午後二時より學校組合會議室に於て府協議會を開催し(一)協議會規定改正の件(二)協議會條例廢止の件(三)九年度府歲入出追加更正豫算(四)府收入證紙條例改正の件に付協議する所あるべしと

師團競技會
銃劍術、射擊

龍山第二十師團にては管下各部隊の勇士を選拔し銃劍術及び射擊競技會を開催することに決定し銃劍術は來る六日午前八時より龍山步兵第七十八聯隊營庭に於て射擊は七日午前九時より龍山射擊場に於て擧行の筈なるが當日は大庭軍司令官、淨法寺師團長及び管下各聯隊長等臨場すべく委員長には西田參謀長其の他の委員審判官は各隊より選拔さるべし

須磨艦拔錨
釜山から鎭海へ

釜山碇泊中なりし警備艦須磨は一日朝七時半拔錨鎭海に歸隊せり

各校卒業式日割

▲二十六日京城中學校▲二十二日京城高等女學校▲十八日京城醫學專門學校▲二十二日京城工業專門學校▲九日京城中學校▲九日釜山中學校▲七日平壤中學校▲十七日京城高等普通學校▲二十五日平壤高等普通學校▲十九日大邱高等普通學校▲二十四日咸興高等普通學校▲十八日京城女子高等普通學校▲二十五日平壤女子高等普通學校▲二十二日京城公立農業學校▲二十五日京城公立高等女學校▲十三日私立京城高等商業學校▲八日私立京城商業學校▲二十二日私立徽文高等普通學校▲二十三日私立淑明女學校▲私立進明女學校

本町署長心得

二十七日附を以て本町警察署長心得として左の如く任命ありたり
道警部 原八郎

學校長打合會

新設官公立學校開校準備に關する打合會は三日より二日間本府學務局に於て開催の筈

蠶業技術會議

京畿道にては來る七日より十日迄四日間道內蠶業技術員會議を會議室に開催する筈なり

郵便所長會議

京城郵便局にては來る十一日より向ふ三日間管內郵便局長會議と更に十三日より向ふ三日間管內郵便所長會議を開催列席者約百十五名なり

●巡查教習修了式 京畿道巡查教習所は二日午後教習生の修了式を擧行すべしと

●時事新聞經營難 時事新聞社は社長閔元植氏を失ひたる上財政上の困難甚だしき模樣にて一日以來職工の出社するもの非常に減少し二三日中には休刊の止むなきに陷るべしと推せらる

●雜誌開闢押收 天道教總本部の機關雜誌開闢三月號は不穩の言辭を掲載したる廉により一日差押處分に附せられたり

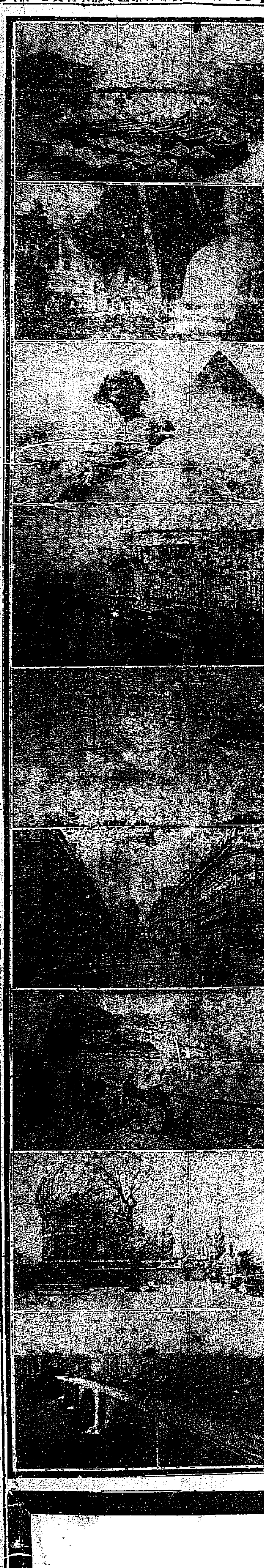
今日の祈願祭

午前十時より京城神社において擧行

人事消息

▲石原元山府尹 一日夜入城不知火へ
▲野口耕一氏(元山土木出張所長) 同上
▲三浦周行氏(京大教授) 二日夜入城補尾へ
▲井上清氏(咸北財務部長) 一日夜入城補尾へ
▲甘蔗義邦氏(咸北道事務官) 同上
▲富永一二氏(咸北警察部長) 同上 天眞樓へ
▲志岐信太郎氏(府協議會員) 滿洲より內地へ出張中の處二日夜歸城
▲十時雄次郎氏(總督府技師) 忠淸北道全羅北道管內へ出張を命ぜられ廿七日出發
▲本居貞一郎氏(新任平北理事官) 二日午後十一時發列車にて赴任の豫定
▲靑木戒三氏(總督府庶務部長) 三日東京出發五日午後七時五十分歸城の豫定
▲笠井新三氏(小野田セメント社長) 一日朝平壤へ
▲小平保藏氏(門司鐵道局長) 貨物係長吉岡富松氏隨行一日夜來城
▲太田少佐(教育總監部課長) 士官候補生教育狀況視察の爲一日夜來城

御外遊途上の風物(寫眞說明)
上より(1)英領新嘉坡(2)印度セイロン島(3)埃及のスフインクス(4)伊太利ナポリ(5)佛國マルセイユ(6)同巴里(7)英領ジブラルタル(8)英國倫敦グリニツチ天文臺(9)倫敦橋



馬の流感

[illegible]下り發熱四十度から四十一度を上下し病勢中であつたが遂に三十[illegible]

隧道崩壞

約九坪百五十尺崩壞したので廿八日午後神戶鐵道局改良課高橋技師等八四五名[illegible]て崩壞箇所は京都口より三百米突の箇所である同隧道は四月竣工の豫定であつたが之が爲め[illegible]るが遅れるであらう(京都特電)

末恐しい少年

[illegible]窃盜されたが何時も責任年齡に達せず不起訴となつた[illegible]五日[illegible]に目星を附けての鼠[illegible]牡丹も赤少年の仕事が路込み逮捕した[illegible]

天氣豫報

父川崎藤太郎儀豫而病氣の爲別府に於て保養中の處養生不相叶本月二十四日午前九時死去致候間此段謹告候也
追而葬儀は來る三月六日午後二時農場に於て相營可申候
大正十年三月二日
全羅北道沃溝郡瑞穗面
嗣子 川崎厚太郎
兄弟 川崎藤吉 川崎信次郎 川崎晋吉
親戚總代 外川善朔 吉川二雄司 柳常太郎 吉川清 片桐和三
友人總代 石黑忠悳 子爵 李軫鎬 和田一郎 新潟縣人會總代 齋藤晋作 大倉米吉 宮崎佳太郎 藤井寬太郎 澁谷善作 吉田市次郎

長女富美子儀豫テ病氣ノ處養生不相叶二月二十日午後四時遂ニ永眠致候間此段謹告仕候
追テ葬儀ハ三日午後四時新町高野山中行寺ニテ執行仕候
花供物ノ儀ハ御辭退申上候
大正十年三月二日
父 池尻林太郎
親族總代 池尻源次郎 松本得一 桑田信助 平櫛九一 辻本嘉三郎
友人總代 遠藤廣吉 藤岡儀三郎 柳井隆平 松井嘉一郎 建井澄太郎

購買公告
一、セメント 四十五噸
右來三月五日午前十一時入札ス詳細ハ當府門前ニ掲示ス
京城府

購買公告
一、柏檜外 五十四點
右來三月四日午前十一時入札ス詳細ハ當府門前ニ掲示ス
京城府

請負公告
一、訓練院跡奬忠壇東屋新築
右來三月五日午前十一時入札ス詳細ハ當府門前ニ掲示ス
京城府

小切手紛失公告
左記送金小切手紛失ノ旨取組人ヨリ屆出候ニ付テハ自今之ヲ無効トス
大正十年三月一日
株式會社 漢城銀行
記
番號 拾六回ノ九拾九號
金額 壹百拾五圓四拾貳錢也
日附 大正十年二月廿五日
發行銀行 漢城銀行本店
支拂銀行 仁川朝鮮銀行
取組人 京城名塚恭四郎
受取人 仁川生田組

京日案內 番外

記者 事務員 若干名至急募集ス 希望者ハ履歷書等至急送附アレ 朝鮮馬山南鮮日報社

募集 多少大工ノ心得アル荷造掛一名募集ス 右志望者ハ當店ヘ本人御來談アレ但シ內地人ニ限ル 電(六)一一五 內國通運京城支店

齒科書生入用 希望者は夜間面談 京城府本町一ノ二九 和銀川齒科醫院

募集 內地人男事務員一名 右希望ノ者ハ年齡三十歲以上ニシテ左記ヘ來談アレ 齋町一丁目 中一券番

讓店 都合ニ付キ至急安價ニ讓ル 希望の方は左記へ 旭町一丁目七一 土橋質物店

中古ミシン買入 御希望ノ方ハ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二〇七 電話二三三八 ミシン商 楠商會

帽子 諸官衙學生用製造所 京城本町二丁目 電話二四七 振替京城六一一 村帽子店

女給入用 希望者ハ至急本人來談アレ 京城長谷川町 金城食堂

社員入用 本人履歷書携帶來談アレ 京城旭町二丁目 電話一五六七

募集 荒下駄製造職人 但後丸及荒物專門職人希望者ハ至急申込レタシ 京城本町三丁目 電話五六四番 奧屋合資商會

警察と云ふものゝ民衆に對する先入主
『決して怖い處ではない』
導ろ親子のやうな關係だと云ふ…木浦署の宣傳

（木浦）木浦警察署にては從來一般民衆が警察に對し警察とは唯『怖いもの』『嚴めしいもの』とのみの觀念を抱き『恐はしきもの』『頼母しきもの』との思念に乏しきを慨し這回六ケ條に亘る宣傳書を府内（官と鮮人）に配付し極力之れが宣傳周知に努めてゐるが這は文化政治施行の今日洵に機宜に適つたもので一般殊に鮮人をして其の依る所を知らしむる上に於て慶幸此の上もなき事であらう

六個條中の要領を摘記すれば左の通りである

◎警察は皆様の爲めの警察にして其の關係は恰も親と子のやうなものであります嚴父慈母が子孫の繁榮を策するが如く警察は常に皆様の福利增進に對する惡害を芟除することに努力して居るのであります

◎警察の數は之れを皆様の數に比ぶれば尚ほ**九牛の一毛**だにも足りないのであります故に如何に皆様の保護に努力せんとするも時に遺憾なき能はずであります から皆様も自ら進んで保護を受くるやう時を移さず申告する事が必要であります後難云々は昔の事です強盜窃盜不逞漢の**徘徊は勿論**其他大小の事申告されん事を歡迎します

◎警察官は良民に對しては何處迄も保護すべきも不良の徒に對しては其の程度に應じて秋霜烈日的の措置を執り決して假借寬容に依り其の取扱ひを二にするものではありません

◎今日朝鮮に於て普通に警察と云へば皆如何なる感情を以て居りませうか多くは警察とは**『怖きもの』**『嚴かなもの』なりとし『恐はしきもの』『頼母しきもの』との感情を生むる方の用意が缺けて居るのであります之れは双方の用意でありますから皆様も警察に於ては『恐はしきもの』『頼母しきもの』なりと思ふやうに爲つて戴きたいものであります』

◎何んと洒落た宣傳振りではあるまいか 記者は**野上署長が**時勢に順應した此の遣り口を稱賛せざるを得ない

火の用心
宣傳講演會

（仁川）仁川消防組の主催で斯界の大家講談師神間一郎氏を招聘して去る廿八日午後六時から仁川歌舞伎座で火の用心消防宣傳の大講演會が開かれた、月憎と夕刻からの雨天で聽講者の足も減るかと氣遣はれたが適に熱心な主催者の宣傳に内鮮打ち混じて數百名の聽衆は定刻既に階上階下に詰め込んで居る部間氏の獨特の講演振りは克く其の目的を徹底せしむるに充分で聽衆は深き感興を以て最終の一こま迄聞き洩らさじと傾聽してゐた中間の餘興には長野旭城氏の筑前琵琶があり最後には名物の安東節など多大の喝采を呼んで十二時頃散會した

朝郵船航海

（安東縣）朝鮮郵船會社の鴨綠江口初航海は來る三月二十六日入港の咸興丸なるが引續き四月に入りてより四五隻の入港を見るべし船運賃は安東代理店松原運送店員の語る處を聞くに關門間早粕一枚に付舟四錢舟木船の保險一錢五厘埠頭作業料一錢五厘、稅金二錢見當にて合計二十一錢の見込みなるが阪神間は三錢高く四錢の見當なりと

公設市場開期

（安東縣）安東民團に於ては物價調節の意味に於て現在の市場を改革して公設市場となすべく朝鮮滿洲の各地に昨年來中川書記長其他を出張せしめて各地の市場及び公設市場の調査をさせて居たが其後中川書記長は專ら各地の長所を執りて**公設市場案**を作製中であつた、然るに大體の案が出來たので來る三月中旬以後の民會にかけて豫算が通過したならば四月一日の年度替りから公設市場の店開きをする計畫である相な從來安東の魚菜市場の敷地家屋は民團の所有に屬して居るので各商店から**一定の家賃**を徴集して居たので有が、斯ては物價をヤスく商事は出來ぬからとあつて家賃も營業稅も取らぬ事とし賣品に對しては每月一日と十五日位に正札を實行して之を店頭に表示して現金賣りを主義として掛け賣りをさせぬ事とする方針である販品はデパートメンストアー式で魚菜乾物のみならず**日常必要の**ものは何でも一通り備へ付ける方針である相當此の公設市場設置の爲に今迄收入して來た室貸が五千圓は零となり、其の上職員の給料や消耗品費、何ぢやかぢやとで少くとも一萬圓の民團費を支出する事となるであらうと見られて居る、**現金賣りを**させると顧客の注文品を如何にして配達するかも問題であるが徐ろに其の方面は考へて見る積りであると中川書記長は語つた

安東の記念日

（安東縣）來る三月十日は陸軍記念日に相當するを以て安東在鄉軍人分會にては午後四時半より公會堂に於て祝賀會を開催する筈なるが式は明石分會長の開會の辭勅語捧讀支部副長山本大尉の講話あり終つて祝宴を開きて散會すべしと

水原郡の活躍
面立病院の設立と四個の普通學校
‖其他土木灌漑事業をも進め‖
‖優良米種の移入や養蠶事業に努む‖

水原郡は二十一面十四萬餘人を有する全鮮第一位の大郡であるそして京釜沿線に於ける第二の米產地で年高約三十萬石を產出する、舊都市として名所古蹟に富む

春秋兩時季には他地方人の遊覽者多く水原の名は全鮮に亘り頗る高く周知せられて居る、然るに現狀の水原は寔に振はない狀態にあるを憾む茲に深く注意して水原郡の發達を企つるには形式的にも亦實質上にも種々と

急務の設計はあるが先づ民力の涵養が緊要であると云ふので郡當局では各面民の啓發に資すべく本年度計畫として南陽面に面立病院を設立して衞生方面に救濟すべく又安龍、八灘、雨川、長安の四面に面立普通學校を設立し普通教育の普及に

最善を盡すことになつた其他の各面にも逐々教育施設を爲す豫定であるが一面農事の改良に努力すべく米種類も内地より優良種を移入して播種せしむることに努めて居る養蠶の如きも九年度に於ては僅に四百石を產出したるに過ぎぬが

本年からは巡廻教師なども聘して奬勵に努め極力農民の富養に資すと云ふ斯る一面に於て土木灌漑事業に着々歩を進めて十四萬面民の爲に文明の恩澤に接觸せしむる方針だとのことだ

朔州義州間
乘合自動車試運轉終了

（新義州）新義州鮮人有志の發起になる同地朔州間の乘合自動車は未だ許可の指令なきも自動車到着せるを以て二十四日試運轉を行へり愈開通の上は途中清城鎭に發着所を設くと尚義州朔州局の郵便物をも搭載すと

大分觀光團 組織計

（安東縣）來る三月十五日より大分縣大分市に於て開催する九州八縣聯合共進會開催するを機とし安東新義州間に於ける大分縣人を中心として大分觀光團を組織すべく目下協議進捗中なり

等級査定會

（安東縣）安東民團に於ては二月二十八日午後一時より戸別割營業課金釀造課金の等級査定會を開催したるが同査定會の確定を見たる上は三月二日又は三日の頃行政委員會を開きて等級の確定を見るに至るべしと因に同委員は田原孝、福井三郎、吉井佐太郎、藤田榮次郎、井上四郎三、望月福太郎、近藤松五郎の七名なりと

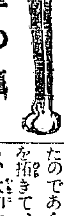
金融緩和策

（江陵）財界恐慌に依り穀物賣買なき爲め農家に非常の苦痛を感じつつあり殖產銀行江陵支店に於ては農家の經濟を多少圓滑ならしむる爲め穀物を擔保にして短期貸付を爲す事に決し目下郡廳に依頼し一般に勸誘する狀態なり

汚物集積場

（安東縣）安東民團にては大正十年度より糞尿及汚物の處分を民團營とする事に決し專ら其の集積場の物色中なりしが今般七道溝火葬場右側の谷間に敷地約三千坪を相し此處に試驗的に堆肥を製造して支那農民に提供する事に決定したり

屑屋の籠



原史時代の日本（五）
隈汀生

伊弉諾、伊弉冉の二神が、我が大八洲國を御眼し給へるの後、裏日本と九州との經營に關し、其の重きを孰に置くべきかに就いて、二神の間に協議を重ね給ひたるも、意見遂に合はずして各其の擇ぶ所を異にせらるゝに至つた。そして伊弉冉神が獨り先づ裏日本に赴き給うた。是れが後に、大和と出雲との二つに政治上の權力の中心が分れた原因であつた。世に天孫種族と出雲民族とを別々に考へる人もあるが、實は種族は同じである。素戔嗚尊が、母神を慕ひて、父神に逐はれ給うたことは『日本書紀』にも載せてある。されば伯耆の國名は、尊の出雲御入國に先ち、母來より起ッたとの說もある。斯くて裏日本は、尊の御孫大己貴命（一に大國主神といふ）及び命と兄弟の約を結べる少彦名命との協力經營に依ッて大に發展した。大己貴命は雄才大略、國家經營の功業に於て、神武天皇に亞ぐ御方である。天照大神が皇孫瓊々杵尊を此の國に降し給うた折、旨を奉じて國土を獻じ奉り、日隅宮に隱居し給うた。今の出雲大社は其の址である。余は昨年七月、神の都杵築の海濱なる稻佐の濱に遊びて、想ひを神代の昔に馳せ、低徊去る能はざるの感があッた。稻佐の濱は、武甕槌命と經津主命とが、勅を奉じて此の國に下り、大己貴命に迫りて、國讓（領土奉還）の諾否を問はれた史蹟である。一帶の沙汀屈曲して、眺望の好い處だ。話は前に戻るが、伊弉諾尊が祓除の地を求めんとして西巡を企て給うたことは『古事記』にも、『日本書紀』にも見えてある。尊は大和を發し、先づ長門を過ぎりて、速吸名門に到り、轉じて日向の橘小門阿波岐原に往き給うた。今尊の御海路を考ふるに、尊は船を攝津又は和泉の要津に艤ひ、阿波の門、即ち由良海峽を南に航して、外海に出で、土佐沖を廻りて、今の豐後海峽の地藏崎と佐田岬との間に進み、更に轉じて日向に往き給ふたのである。橘小門阿波岐原は、宮崎町を流るゝ大淀川の下流に沿へる海岸ださうだ。大淀は小戸の轉訛で、小戸は橘小門の遺稱であるといふ。是等は開闢史に明るい中村德五郎氏の說である。今大淀川に架けた橋（長さ二百二十間）を橘橋と云ふ。河口までは半里餘りで、帆を揚げた舟などが漸次の方へ下ッて行く。宮崎の名は皇居の前角を表はす、多分大淀川の爲に、漸次に河口が埋まつたのであらう。伊弉諾尊は日向を拓きて、歸路を瀨戶內海に取り、大和に還り給うた。後皇孫瓊々杵尊が日向高千穗に天降り給うたのは、即ち伊弉諾尊の遺業を紹ぎ給うたものと謂ッて可い。以上は極めて簡單に我が祖神一族の來歷を叙述したに過ぎぬ。本邦には南方人種の渡來あり、漢族の遷移あり、其他或は漂著するあり、或は捕虜となるあり、其の民族は、之が爲めに、益複雜を來した。而も我が祖神一族の偉大なる包容性は能く異種族を綏撫して、測り知られざる悠久の時の流れのうちに、渾然相融和せしめ、こゝに『日本人』てふ皇室中心主義の一大民族を作り出したのである。苟くも日本の國土に生れて、日本國の臣民たるものは、此の國土と皇室との離れぬ關係を理解して、世界に類の無い我が國體を永久に維持するの覺悟を有たねばならぬ。（二月二十日夜稿）

毛布の大廉賣

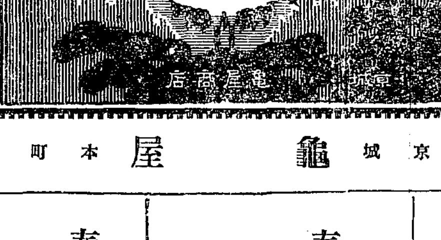
原料暴落に付 第一回直下げ發表

（大判二枚續き）鼠毛布 甲號 二圓 特製 二圓五十錢
（大判二枚續き）茶毛布 甲號 三圓 特製 四圓
（大判二枚續き）白毛布 甲號 四圓八十錢 特製 七圓
（大判二枚續き）ラクダ毛布 甲號 六圓五十錢 特製 九圓五十錢
（大判二枚續き）赤毛布 特製 五圓

以上弊店工場獨特の製造品にて其の優美したる極上製精品に高尚の意匠を施して實用向なる點に於て絶對保證す。且此製品にして他店の發賣する毛布と比較對照し正に五割以上の差額なき時は返金す。

東京市日本橋區本石町一丁目十番 毛織物問屋 關谷商店 電話本局二三三四 振替東京四四三

奉送 東宮殿下御外遊



京城 龜屋 本町

奉祝東宮御渡歐

京城府南大門通三丁目九番地 株式會社 第一銀行京城支店 電話長一一番、六二一番、二三七番
京城府本町二丁目四十一番地 株式會社 百三十銀行京城支店 電話長五八番、一九四番
京城府黃金町二丁目三番地 株式會社 十八銀行京城支店 電話長四二〇番 五八〇番
京城府本町二丁目五十一番地 株式會社 朝鮮貯蓄銀行 電話長四三一番 三八五番 四九四番
京城府南大門通一丁目十九番地 株式會社 朝鮮商業銀行 電話長六八一番、長三一〇七番、一五五〇番
京城府南大門通一丁目四番地 株式會社 韓一銀行 電話長一八九五番 二〇〇一番 六四三番
京城府南大門通二丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 電話長六〇一一番

木材

營業科目 山林伐出 諸木材賣買 豆滿江松材 元山松丸太 土木材料 建築材料

◎皮付生松丸太！ 長サ自五尺至三十尺 末口自二寸至九寸 基礎！橋梁！各種杭木用材 御注文多數ト雖モ至極短時間ヲ以テ調達可仕候

◎豆滿江紅松材！ 長サ四間貳間寸法尺五寸角以上 材質至極優良新材ニシテ建築及化粧用材ニ最モ適ス 右多數着荷

セメント 各種取揃便利供給 建築材料 一大分セメント販賣

京城府漢江通十一（龍山驛前） 三井物產株式會社 淺野セメント 木材販賣 大村商店 電話龍山一〇〇七番 振替京城一六八番

奉祝東宮御渡歐 朝鮮殖產銀行

奉祝東宮御渡歐
京城本町二丁目 花月 電話五三七〇番

奉祝東宮御渡歐
土佐紙株式會社 京城支店

奉祝東宮御渡歐
三越吳服店

測量家養成講習錄
最新式通信教授にて測量學の一般を授け測量技師養成速成三ケ月修了の講習生を募集す 東京市京橋區南傳馬町通信工手學校

電氣工手講習錄
電氣磁氣電流電池電機電燈電信電話電鍍等 實科講習會
▲業二關シ技術員養成の目的を以て實科を速成講習せしむ半年終業 ▲規則送呈 ▲大阪市外野崎南濱一〇二朝文館内電工實科講習會

新著 電氣自動車
乘用車 ミルバーン號
貨物車 ワード號 一噸積
ワード號 半噸積

日本自動車株式會社 京城出張所

奉祝東宮御渡歐
仁川米豆取引所仲買人 組合員一同

奉祝東宮御渡歐
京城旭町一丁目 千代本 電話長一一三五、二三七五番

奉祝東宮御渡歐
京城黃金町三丁目 清華亭 電話一五番、八一三番

奉祝東宮御渡歐
淺野セメント株式會社 京城出張所 京城大和町一丁目 電話長六六二番

奉祝東宮御渡歐
新町遊廓組合員一同

日本郵船仁川出帆
大連太沽牛莊行 高砂丸 月 日正午出帆
濟州丸 月 日正午出帆
花咲丸 月 日午前出帆
本船出帆時刻ハ都合ニ依リ變更スルコトアルベク乘客ハ御注意アリタシ 仁川海岸町 郵船代理店

共同汽船仁川出帆
芝罘大連行 第二共同丸 三月一日午後入港 十一日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱す 仁川代理店 阿波共同汽船株式會社 電話二四〇、一七三番 元山代理店 口商會 京城取次店 河村運送店

尼崎汽船仁川出帆
▲群山、木浦、下關、神戶、大阪行
一心丸 三月 日後五時出帆
神代丸 三月 日後五時出帆
大有丸 三月 日後五時出帆
印 仁川客御斷 △印 一二等客 仁川海岸町 高杉回漕部 電話五九番

互光商會汽船出帆
第三 釜山發 三月 日 門司宇品神戶大阪行
第三 元山發 三月 日 元山城津清津行
第三 釜山發 △三月 日 城津清津行
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 電話二二三一番二一三二番二二三三番
釜山支店 佐藤町電一八四番四六
元山出張所 海岸通電一〇二番
京城取扱店 南大門驛前松原運送 有船
◎當社は滿鐵の日本店と交通部北斗 大阪商船合社等と連帶運輸會社

元山出帆（取扱店 吉田運輸會社）
清津丸 三月六日 大阪行
會寧丸 三月八日 下關行
濟州丸 三月五日 江原道行
平壤丸 三月三日 敦賀行
立神丸 三月五日 清津行
京畿丸 三月九日 雄基行
釜山丸 三月六日 浦鹽行

釜山出帆（取扱店 大池回漕部）
清津丸 三月八日 大阪行
會寧丸 三月十一日 下關行
新義州丸 三月八日 鎭南浦行
京畿丸 三月七日 北鮮行
釜山丸 三月四日 浦鹽行
金海丸 三月五日 鬱陵島行
昌平丸 三月三日 濟州島行
海州丸 三月三日 木浦行

木浦出帆（取扱店 山野回漕部）
櫻島丸 三月十一日 橫濱行
咸鏡丸 三月六日 大阪行
慶興丸 三月四日 濟州島行
公州丸 三月十二日 多島海行
全州丸 三月八日 仁川行

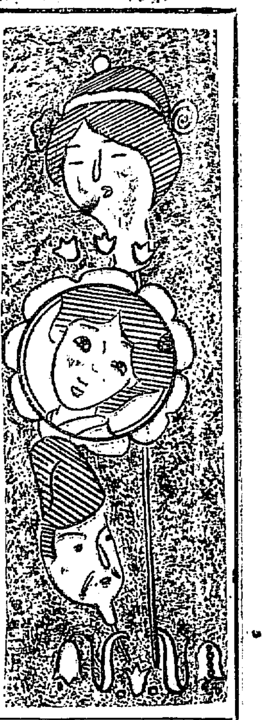
仁川出帆（取扱店 堀同漕部）
櫻島丸 三月十日 橫濱行
新義州丸 三月四日 大阪行
咸鏡丸 三月三日 木浦行
鎭江丸 三月四日 海州行
弘德丸 三月三日 鎭南浦行
江原丸 三月五日 青島行

大阪商船汽船出帆
仁川出帆
群山木浦大阪行 △石見丸 三月 日後四時出
△天智丸 三月 日後四時出
群山大阪行 吉長丸 三月 日正午出
元山戶帆
胡津行 宮島丸 月廿九日後九時出
釜山門司宇品神戶大阪行 宮島丸 三月 日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行 基隆丸 三月 日後四時出
福建丸 三月 日前六時出
內地各地寄港主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月四回
南米行 一年四回 孟買行 每月四回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
▼御注意◎御乘船客本船切符 時間前に御乘船被下度候
▲印 乘客御斷 △印 船客御斷
大阪商船株式會社 仁川支店 電話一二二番 二一〇番 五五〇番
切符發賣所 內國通運會社 京城支店 京城本町 大仁川旅館 仁川本町 仁川港町 梁田組 電話四二二番 電話二七〇、二六一八

桃の節句と雛祭

三月三日に雛祭ることは天和貞享の頃から行はれた
御即位に因んだ內裏雛

京城高等女學校長　坪内孝氏談



節句の由來

節句又は節供といふことは、古くは『せちく』と訓んで延喜式あたりに見ねて居る、又蜻蛉日記や枕草紙などには『せく』と書かれて居る。『せつく』と云ふことは節日の供と云ふことで、節供と書くことが正しいのを後世になつて節句と書くやうになつたのである。さて三月三日は上巳の節と云つて、支那では曲水の宴を張つて水邊に杯を浮べて、詩を作つて遊ぶことがあるが、

五節供が賀節 として定められたのは宇多天皇の寛平年中で、その時には正月十五日、三月三日、五月五日、七月七日、十月初の亥の日であつて、後世の五節供とは聊か異つて居る正月の節供は或は一月一日と云ひ七日と云つて今では十五日を節供とする人はない、八朔などには正月七日は上巳、端午の節のやうな盛大な儀式があるのではなく、節供に數へられる日は

一月三元日で あるのが荊楚歳時記に『正月七日爲人日、以七種菜爲羹』と云ふ說と例の白馬の節の例によつて人日を以て節供とするやうになつたと記されて居る。又十月の節は九月九日の重陽の節になつたことも古くからであつて、枕草紙などにも重陽の節のことが委しく書かれてある

桃の節句

三月三日を上巳の節と唱へるのは、寛平時代以前五節供の佳節が定められない以前に、三月の始めの巳の日に節供が行はれたからである。この日は桃の節句とも云はれて居る。一月は七種の節句、三月は桃の節句、五月は菖蒲の節句、七月は七夕祭九月は菊の節句と云つて、三月は桃花の咲き亂れる候であるから最も三月の節供には

ふさはしい名 である

他の節供にも色々の行事があるが、三月三日に雛祭をするやうになつたのは、徳川時代の天和、貞享の頃からである『ひひな』と云ふ言や雛の料、雛遊、雛合等の言葉は古くから見ねて居て、源氏物語などに紫上が幼い時に雛を弄ばれたと云ふやうなことが記されて居るが、こんな例は、榮華物語、宇津保物語などに散見して居る。又

御堂關白集に 『たかまつの君の御もとより、ひなまゐらせ給ふ』と云ふやうなことが見ねて居るし、齋宮女御集には『ひな遊びに(中略)同じひな社の前の河は紅葉ちる所』と云ふことが見ねて雛遊とか雛祭と云ふやうな現今の祭りやうの事が偲ばれる。けれども德川時代の雛の祭のやうに一定の儀式ではない只高貴な人の玩具として愛でられたと云ふに止まらない。これが

民間の一行事 となつたのは天和、貞享頃からと云ふことは動かぬ說である、又一說には、巳の日に用ひらるゝ贖物撫物を宮中に進獻したことを雛祭の起原とするものもあるがこれは三月三日に限られたものではないから、どうかと思はれる。元祿時代は工藝の隆盛期で人形も精巧となり、享保年間には次郎左衛門と云ふ工人が出て好評を博して高さ六七寸位から一尺位のものが流行するやうになつた

雛の種類

雛の種類は種々あるが大別すると座像の內裏雛と立像の人形雛の二種である、又人形に織物、布帛を纒はした、もの外に、木、竹、陶器、紙等のものがある內裏雛は御即位に因んだもので男子は衣冠束帶、女子は五つ衣で次郎左衛門雛、古今雛、直衣雛、京雛、深草雛、吉野雛(これは立像)はこれに屬するのである。紙雛は上巳の祓の風を存して

男は兩の袖を 左右に擴げ、金烏帽子を冠り、女は髮を左右に分け、衣は丸く束ねたもので、何れも松に藤花の文樣あるを定式として居る。頭顏に人形を用ひず、綿を束ねて頭とし、紙を折つて體としたもので薩摩、琉球に多く行はれ土佐には木に綿を卷きつけた綿雛がある。又菜の花雛と云つて菜の花を頭とし、菜を衣服としたものが遠州小笠郡、武州越ヶ谷等にある。因に

古來の雛の畫 を寫したものを見ると向つて右方に男雛、左方に女雛を並べたのを普通とするが、大和繪の一派の住吉家ではこれと反對して、女雛を右に男雛を左とするのを定法として居る。

節句と雛人形

日本の子女の爲 日本の雛人形は 最も善良な教育家

『日本は人形の國である』とまでいはれてゐる。それほど日本は一般家庭に、人形を用ゐられる機會が多い。とりわけ男子の五月五日、女子の三月三日、この二つの節句は他の何れの國にも例のない一般家庭に於ける

年中行事 否、人形を祭る爲め特に定められた日である。斯うして日本では人形を誰もが多く愛するだけに、日本の人形は諸外國のそれに較べると質は遙かに優れて美術的であり、量に於て多く且種類も極めて複雜多樣である。随つて其起原も亦大に異つた點がある。日本では垂仁天皇の御代、殉死の傷さに

其の習慣 を革めるべく土偶を以て人に代へた。卽ち犠牲的精神が生んだのに代へて、西洋では古代希臘で單に赤ん坊の形を眞似て作られたに過ぎない。随つて日本では愛の實踐教育の資とするに止まらず、人形を一の人格者として遇し、之に育つた凡ゆる方面から、凡ゆる教育の資料とせられてゐる例へば女子の雛祭に於ける

內裏樣は 畏くも兩陛下を象つて一段高い神聖な場所に安置し、官女や武人や仕人を從へさせ、供物を捧げ、以て天皇を神と尊び、忠君愛國の國民性を培ふことに努め、男子の節句には模範的忠臣の像を祭つて、忠烈勇武を鼓吹し兒童の功名心を煽つて發奮せしむるなど古來周到な技術者の用意に驚服する。そして平生弄ぶ人形でも『花子』だとか『君子』だとか

命名して 此の上なく愛せられてゐる。卽ち人形は子女製作の美を通じて味ふ調和的美乃至雛を陳列する時の色彩の變化、配合、統一などに至つては美的趣味の養成上、雛人形は得も云はれぬ材料となり、節句は絶好無二の機會となるものである。故に節句に三日また五日間

雛や人形 を飾り立て、子女に心ゆくばかり玩味し得べき十分の時間を與ふることは、美育上、寔に好ましい事である。要するに、日本の雛人形は日本の子女に對して智、德、愛、武、美其他凡ゆる教訓を具體化する上に於て、他の何れの國にも勝れた便宜を有つてゐると同時に雛人形の

選び方や 是を弄ばし

に當年の女兒の爲には初の節句として家族打揃うてお祝する。そして近來學校に於いて子女教育である。日の出校では當日雛遊びに併せて全生徒の學藝會をも催さる、皆

の手に移されると同時に生命づけられ、人格づけらる、かの觀がある。況んや最近人形病院なることいふもの、繁忙なるに於ておやである。子女が人形とお飯遊びすることに依つて、一家團欒の和合的精神や、種々な家事上の智識を得るとも莫大なものであり、また

美術品と して人形を鑑賞する場合に於て、其の曲線美頭髮或は全身の美、衣裳の美、

むる機會に就ては、父兄教育家共に大に考慮を費さねばならぬことは云ふまでもない。

幼稚園の雛遊

又なく面白い 園兒の假裝姿

三月三日、京城幼稚園の雛遊び……平生よりは、さり廣げられた當日の遊戯室、南面の雛壇の上は雪洞の影もほのかに、艶めかしい雛の數々行儀よく列ぶ。殊に當日は園兒のお母さまやお姉さまを招き其の上子供の一番すきなお赤飯その他の御馳走をいたゞきながら、北ろ／＼遊戯をすると云ふので、その歡樂のさまは丸で春の和樂を集めたやうである。中でも今期修了する園兒たちの假裝姿は又なく面白い。男兒は衣冠姿の左右大臣その他仕丁、山法師など、女兒は金色燦爛たる冠を頂いた小野小町だの官女だのと華やかな裝ひを凝らす。そしてすつかり裝ひ成つた十八二十人の法師の群は先生の合圖する『旅の衣』といふ謠の節に連れて、室の一隅より進みでゝ二度三度お母さまやお姉さまたちの囲む室の中に、圓を描いてはうれしさうに雛壇の前に集ふては勸進帳に代ふるに唱歌を高らかに歌ひ上げるなど、次から次と興は盡きず二時頃華やかな／＼お祭りの幕は閉ぢられるのである。因みに同園では此の日閉會後、父兄達から成る二葉會の懇親會を開き、二三の打合せと同時に理事、評議員の推薦も行はるゝ由

娯しい日

雛を飾つた 市內名學校

德川時代に始まつた桃の節句の雛祭は明治大正となつて、益々盛に行はるゝこととなり、一般家庭の年中行事として、殊に

の好資料として雛祭を行ふことゝなり府內各小學校でも一日から二日三日と思ひ／＼優しい雛の遊びが催される。中には女生を主人に男生を客にする風も有、又全然女生のみの範圍とするもあり、備付の人形や家庭から持ちよつた人形を加へて雛壇に美しく飾り立て、そして先生から雛に因んだお話をきいたり或は對話、唱歌、活人畫等の餘興で、樂しい一日を過ごされるのである

櫻井小學校 櫻井校では一日午後一時頃から同校講堂で盛な雛祭りが行はれた、同校生姉有志の方々交つて會場の正面には二百四十點許りさま／＼の人形が飾られ一年生から六年生迄六百名許りの女生徒は殆ど滿場の姿、先づ河野校長の開會の辭、續いて進藤先生の雛の話、後は余興にうつり唱歌やら對話で大賑、中でも一年生と五年生合併で演ぜられた『人形』と出來の對話はなか／＼にいゝ出來榮えであつた。かくて一同は笑ひ聲あふるる中におみやげのお菓子ども戴き、めでたい雛祭りの時は過ぎた。

上巳の句

○乙女子の顏うつろひぬ桃の酒
○菱餅や久しうありて黴に似る
○まゝ事も上巳あそびや小重箱
○我が戀し天女醉はせん桃の酒
○桃の日の浮かれ見らるゝ[illegible]

雛の句

京に出て雛買ふ娘の女かな
○この頃や我が餘所なる雛祭り
○江戸逃げて雛買ふ程の世帶哉
○雛見るやそゞろに動く歌心
○古雛の髮結ひ上げし淋しさよ
○女具して初瀬詣りや雛の日

○訂正　三月二日京日第四面所載『女の醉拂ひ』云々の記事は、妾事生來酒は一滴も嗜まず從つて來た會で醉拂ひたる事も無之候、當日の出來事は兼てより病氣にて眩暈が發し候爲めに有之候條右訂正被下度候　高橋

紙幣の製法が 仔細に觀られる

第十一回婦人見學團

まことに好い參考になります此機會を逃がさないやうに……

來る五日の土曜日に吾社は婦人見學團を開催します婦人方の最も參考となります興味のある見學は龍山總督府印刷所で

紙幣 を拵へてる處であります、明けても暮れてもお金がなければ其日を無事に過ごされない必須の融通金は如何して製造する者か、乱麻紙質の紙に幾度手數を要けて彼の樣に頑丈なお札が出來上がるのだらう

只今 では十錢二十錢、五十錢、一圓、五圓、十圓、百圓の七種を拵へて居ますが紙幣に透影を見せて青、黃、赤、黑等のいろ／＼な色合を以て印刷するのです確と存じませぬが何でも、朝鮮銀行が

發行 して皆樣の家庭に廻つて行く迄には八九回の手數を掛けねば効力を有さないのださうで幾百萬圓の紙幣を綺譜の如く取扱つてる男女職工の製造振が一々仔細に實見されるのです印刷所內では

此他 に官報の印刷、活字の鑄造インキの製造を行つて居ますが活字とインキの製造方法は一際目立つた見學です、五日には午前十時から滿藏工場を觀覽し此處で晝食を認め午後一時から印刷所を

見學 する順序でありますまた社會家庭の好參考となるものが澤山見られるのである

第十一回婦人見學團

三月五日(土曜日)雨天の時は次回土曜日
龍山鐵道工場、龍山總督府印刷所見學
當日午前十時迄に龍山驛前廣場に集合
往復葉書にて四日正午迄に申込れ度し

主催　京城日報社

茶話

テルミ生

內裏雛は必ず一對揃ふてゐる卽ち男女の性別が截然と區別され然かも夫婦で一夫一婦である。斯うした性的事實が少年少女の前に陳扁に示されてゐて子女等は何等の羞恥も不思議もなく此事實を認めてゐる。近來、性の教育が大分世間で論議されるが未だ一般家庭では嚴肅なるべき此性的事實を子女に敎へる事を無暗に避けやうとする傾向がある大きな矛盾ではあるまいか

○

內裏雛は必ず男を右に女を左に飾る。傳統か因習か茲にも男尊女卑が示されてゐる或る所謂新しい女の一人は平氣で男尊女卑の因習を踏襲して內裏雛は男を右に女を左に飾つてゐたのを見て堪へ切れない慊つたさを感じた事があつた

○

西洋の人形は顏色が赤い。日本の人形は顏色の白いのが尊まれる。下らない事だか面白い事實だ。

○

母の安產、產兒の發育の爲に天兒とか這子とか云つて人形を川へ流す、人間の兇事や病氣を人形に封じて流し捨てると云ふ古い習慣がある相だが人間のエゴも隨分好都合に振舞れるものだ。日本の歷史が貴族、英雄、權力者、資本家の記錄で民衆のものではないやうに雛人形も貴族、英雄、權力者の模形である。階級爭鬪を云爲する社會主義者の初節句にはどんな雛人形を飾るだらうか

○

朝鮮では人形を忌む、葬後に墓所に木偶一對を供へる風習がある丁度內地の埴輪と云ふ格である。此他には佛像の外殆ど人形と云ふものがない勿論玩具などに人形類が一つもないのも面白い

○

雛人形は衣冠束帶十二單衣と云ふ古典的な容姿の儘で歐州大戰も過激派も何等影響がない全く時代思潮と沒交涉である、五月人形には海陸軍人など新型が現れるが雛人形には女代議士などは未だ當分出來そうもない日本人の血も未だ當分腐りッこなしである

た寺を脅して金を絞る

昨年九月頃西間島方面から獨立軍資金募集の爲め入城した不逞鮮人あるを逸早く探知した鍾路

た、朴は韓族會獨立軍政府の命を受けて同志金章尹(三)金奉律(三)外三名と共に慶南陝川郡伽

ては每三十圓を强奪して居る外數ヶ所でも旅費と稱し金品を卷揚げ或は良民を脅迫する等あら

校(新興學校)を卒業し軍事教練に多少の智識を有して居る不逞漢であると同署では餘罪多き見

富川郡蘇來面銀杏里一〇六番地金文男の妻崔氏(三)は去る一月三日近隣の金福龍の妻女と口論

同居する金繁成の住宅の溫突橫手の藁に放火したが生憎と直に家人が發見消し止めた崔氏は二度共失敗をしたが遂に其犯行を家人に發見消し止められたので探知せられ目下仁川署で取調べ

勘定に窮して

一日午後七時頃龍山桃山遊廓一富士樓抱娼妓花蝶の部屋で

其筋に急報すると龍山署の係官が現場に臨んで見ると何んと

八時頃花蝶の所に登樓し一日午後まで流連したがイザ勘定をと

なく狂言らしいので自殺を企て

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .70　500 tablets ¥ 3.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fog. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hyp[illegible] energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it [illegible] the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the [illegible] of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and inc[illegible] of continued exertions.

最も進步せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる效力無比の代表的人參製劑は即ち是

◎ミツワ人參錠

定價　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓　內地以外は運賃を加ふ

主效
神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、陰萎不眞、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、[illegible]研究を基礎とし、之に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及是等の疾患に[illegible]、頭痛、偏頭痛、[illegible]を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因[illegible]を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候
一、頭が重く或は痛く頭內が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて苦[illegible]となる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、[illegible]いて凶い夢を見たりする人
一、些細の事を氣に懸りる人
一、何事にも怒り易い人
一、精神の[illegible]する人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の判斷の出來ぬ人
一、雜念頻りに起り集注の出來ぬ人
一、事の記憶の不良い人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、[illegible]
一、腎臟病に惱む人
一、貧血して居る人
一、產前產後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、容貌を美しくしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、虛弱又は勞働して疲れた人

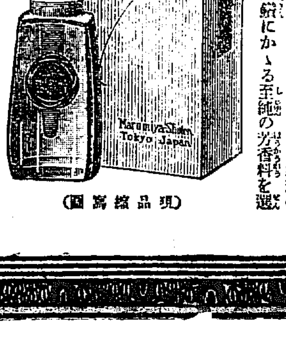
僅壹滴で強い芳香を頗る永く保つ香水の素

◎ミツワコンクレー

定價　壹塲　金壹圓五拾錢

三十倍の濃厚香水
PARFUM
MITSUWA CONCRET

ミツワコンクレーは、單純な匂や、調合の不手際な香や、或はアルコールを以て稀薄にした普通香水と異りて、強烈な芳香の香水の素たる芳香原料であります。香料の世界的本場たる佛蘭西に於て、非常に賞美されてゐる純精の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研鑽にかゝる至純の芳香料を選集配合したもので、芳烈にして品位ある佳香、強度の耐久的の香氣を有し、殊に其濃度は普通香水の三十倍以上に達してゐますので、從つて芳香は強く且つ永く保つて經濟的實用品としては、十分賞讃さるべき普通香水の素たる原料香水です。

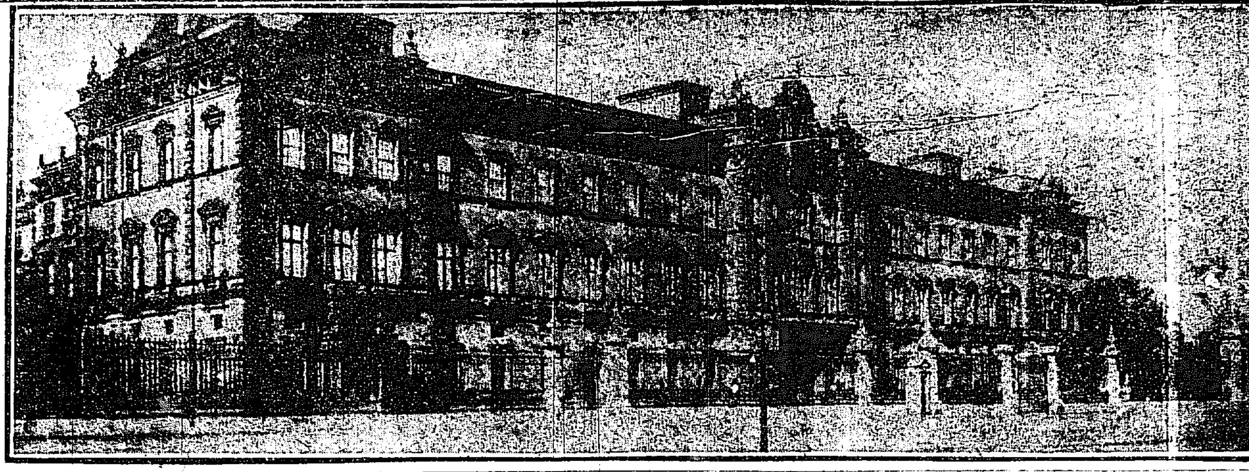


(現品縮寫圖)

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

尙ほ本品は普通香水の素たる原料香水ですから、決して多量に使ふ必要なく其一滴を以て永く馥郁たる佳香を保つことが出來ます。肌着襦袢、手巾、夜具等に一滴純用ひ、或は小型の鳥の子紙に數滴を浸ませて之を薄紙に包み、文庫袋等に入れて置きますと、衣類に馥郁と移香して、御召更の際には極めて床しい快感が得られます、或は香水紙としてそれを御所持なさるのも亦風雅なものであります、又三十倍のアルコールで稀薄にしますと、香水吹に入れて御使用にもなられます。

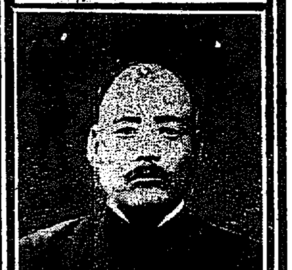
3•1



我皇太子殿下御渡歐の日

―萬里の御旅路安かれ!!―

―◇―九二一年三月三日―◇―



鹿島を先頭に 橫濱御出港

皇禮砲殷々と轟き

在港の汽船一齊に汽笛を鳴らさむ

愈今三日御渡歐の途に上らせらる、皇太子殿下の御召列車は三日午前十時横濱新港驛着夫れより殿下には御徒歩にて四號岸壁の東端に成らせられ假棧橋より艦載水雷艇に御移乘遊ばされ發射中に御召艦香取に御乘艦あらせられ夫れより後香取、鹿島兩艦の將校一同に拜謁を賜はり正午鹿島を先頭に御出航の豫定にて此の日神奈川縣警察部は京濱間沿線各地に四百の警官を配置して嚴重警戒し又假棧橋には午前八時より正午迄入場券所持者以外の入場を禁じ棧橋より東修理迄一直線と九號岸壁より防波堤迄の一直線の間即ち御召艦所在點及び殿下の御通路一帶は絶對に出入を禁止し物騒なる時節柄とて警官、税關港務部及び海陸兵士等協同して嚴重警戒する由殿下御乘艦に際して在港汽船一齊に汽笛を鳴らす豫定なり(東京電報)

歐洲の事情に御精通

閑院宮は四度目の御渡歐

皇太子殿下御渡歐に就き御隨伴仰せ付けられ給ひし元帥陸軍大將閑院宮載仁親王殿下には明治十四年陸軍幼年學校御卒業後十五年佛國に御留學十九年同國サンシール士官學校御卒業並にソーミュール騎兵學校佛國陸軍大學校に御留學廿四年御歸朝其間十箇年卅三年再び佛國巴里に於る萬國博覽會御臨の爲御渡歐大正五年露國ミハイロウィッチ大公殿下御來航の御答禮として御差遣の御沙汰を拜せられ露國御渡歐今回は實に四回目の御渡歐なれば東宮殿下の御隨伴として重き任務を帶びさせらる、殿下は皇族方中にても歐洲の事情に御精通且多年日本赤十字社總裁に在はしまして各國元首始め皇族方並に文武大官にも多數の御知識あるに拜承す

無聊を慰め奉るべく

活動寫眞班の隨行

東宮御渡歐に就て海軍省は豫て宮から無聊なる海上の御生活を慰め奉らんとの趣意により御召艦たる香取艦內に種々なる海戰史の參考品及び新式兵器の陳列は勿論

海洋 潮流、水產等に關する多くの興味ある調査を台覽に供し甲板擲球其他御退屈を慰め奉るべき運動器具までも設備する筈だが更に海軍省では國史に前例のない殿下の御外遊を後世に永く記念し奉るべく宮內省と協議の上特に活動寫眞班

隨行 をも任命される筈であるが活動寫眞は主として殿下海上の御生活から御上陸の御模樣・締盟國公式御訪問及び其御訣別の御模樣を謹寫し奉り海上では其都度映寫台覽を仰いで御座興に供し猶これ等の

映畫 は一々宮內省に送付し兩陛下に御外遊中の殿下の御起居を其儘天覽に供へ奉る筈である、宮內省で一般に此映畫を公開するや否やは未定だが差閊へなき部分は公開映寫を許可されるだらうと云ふことである

御趣味

寫眞撮影に 材料御買上

東宮には豫て寫眞撮影に御趣味を有せらるゝが、今回の御渡歐にも種々寫眞器具の御買入れがあつた、東宮職侍從の甘露寺受長伯と龜井茲常伯とが銀座の金城堂寫眞店で御使用になる品々を御撰び申上げたその品名を擧げて見ると コダックタンク(是は現像用の品である)▲フヰルム七十二本▲フヰルムパック七十二個▲バット十個 其他寫眞現像に要する品が數々あつたが御遊行中入手を借りずに現像さる、御用意と拜されるのも畏れ多い、尚同寫眞店からレフレックスの立派なのを十二日宮內省へ納めたさうである。

海軍航空隊の奉送

東宮殿下の御渡歐を奉送申上ぐべく横須賀海軍航空隊にては三月三日御鹿島立の當日柴原大尉指揮の下に飛行機十臺を以て横須賀の上空より東京灣上を飛翔して東京灣外迄御見送り申上ぐる事に決し又此外横須賀鎮守府に於ても何等かの形式にて御奉送申上ぐる筈である

御軍服は召されぬ

東宮殿下御渡歐隨員第二回會議は十七日午前九時から宮內省內御準備局にて開催殿下並に隨員服裝の件に就て協議した結果殿下の御服裝は餘儀なき御儀式の外御軍服は一切召されずモーニング、フロックコート或は背廣服を召さるべく以下隨員も之れに倣ふ筈だと云ふ

地中海まで御見送り

春日と新高

皇太子殿下御外遊に就き遣外艦隊司令長官吉田中將の率ゆる軍艦春日に供奉して地中海迄御警衛御見送り申上げ又新高はシンガポールより同様地中海迄御奉送申上ぐる筈であると

小栗中將の榮譽

東宮殿下の御渡歐につき御召艦香取、供奉艦鹿島を率ゆる艦隊司令長官の重任に當る小栗孝三郎中將は石川縣大聖寺町の出身である昔から石川縣は海軍の將校を多く出し薩の海軍にも比すると云はれて居る其の加賀の海軍が今回の重任に當ると云ふので郷友は一方ならず歡喜して居るさうな小栗中將は語る

御召艦內のライブラリー

□□□西の美術や音樂類も御蒐集□□□

東宮殿下の御召艦香取艦內御座所の一部に設へた書棚及び圖書室內に備へ付くる圖書類は各係員が丸善其他の書店に命じて蒐集したが其主なるものを擧ぐると我が國有の精神思想等を味はふに足る古事記、日本書記は勿論古今維新前後の事情を詳細に書いたもの其他美術彫刻に關するもの等で外國のものは百科全書や英米の史籍及び西洋繪畫彫刻等の所謂美術の研究資料並に西洋音樂作家等に關する參考物其他趣味深き內外の刊行物約二百餘冊で丸善神田店其他の書店に御下命あつたとの事である

の子弟と共に此重任に膺る事になつたのは實に光榮至極で殿下に供奉して而して海外御見學の目的を無事に御終了遊ばされるやう守護し奉る隊員中に加賀能登越中人が最も多く然も不肖がこれを率ゐ

英皇室の御歡迎

バツキムガム宮殿に數日間御起居

英皇室貴賓の御待遇

日本大使館員の御歡迎準備

東宮殿下倫敦御滯在中は日本大使館に御起居遊ばさるゝ趣きなるが數日間はバッキンガム宮殿に英國皇室貴賓としての御待遇を受けさせらるべし日本大使館員は殿下御歡迎の準備に忙殺せられ居れり當地の人々は殿下が供奉艦附戰鬪艦にて御來遊あらせらる、事實に徴すれば嚴格なる意義に於て御微行にはあらずと信じ居れり

今回大任を命ぜられた軍艦鹿島香取は云ふ迄もなく舞鶴鎮守府の所屬であつて兩艦乘込みの下士卒には北陸四縣の徴募者が大部分占め其一部は無論石川富山の兩縣人が多いのであゐ不肖揣らずも此御艦の大任務に膺るといふ事は眞に感慨に堪へぬ次第である就ては加賀能登の人々は子弟等が無事に任務を果して歸還すべく是非とも國家のため精神的に之れを祈つて居つて頂きたい云々

御渡歐の御荷物

大勳位以下勳章五百個 美術品も御用意

皇太子裕仁親王殿下御渡歐御調度品は既に御整頓荷造りも御結了、直に横濱に輸送したるが三百餘梱と爲り中にも御貴重品、御手許品は別製大トランク三十個あり御携帶の章は大勳位頸飾、章以下勳八等白色桐葉章、同瑞寶章、寶冠章等を合せ約五百個(歐文の勳記添)と外に御手許品として別の小トランクに納めたり、御用意の美術品は約三百餘點(一大なるもの)なりと承はる

大本教の秘密暴露す

秘密の鍵を握つた兩人物の家宅搜索

名古屋地方裁判所檢事局自動車二臺に二十七日午前十時半判事書記及び刑事多數を載せて名古屋市西區表町水野文助別邸に至り母家及土藏全部の家宅搜索をなし夥しき

證據物件 を押收し其の儘主人文助を自動車に同乘せしめて東區宮町八十四前記北野本宅及び中區八重塚町熱田產婆看護婦學校並に皇風幼稚園長なる東區立花町一丁目淺倉直神方の家宅搜索を行ひ何れも證據品を押收し翌廿八日も引續き秘密裡に大活動を繼續した事件の內容は大本教の秘密暴露で大本教の教義の根本を最初編上げた者は實に前記水野文助である又淺倉校長は

某華族の 親戚で夙に漢文學の造詣深く明治四十三年皇風會を組織して本部を名古屋に置き其の經營する私立幼稚園にも皇風の文字を冠し各地に支部を置き又皇風幼稚園の首席教師出口王仁三郎を京都支部長に任じた爾來隆盛となり行くに連れ

出口自ら 經營方面に任じた然うして古事記の宗教思想を巧に手に入れ是に凡ゆる教義を加へて彼の大本教を造り上げ綾部で一旗擧げて以來一躍今日の如き勢ひを張つた此の秘密は兩人の外に誰一人知る者もなく今日迄世間に漏れて居らなかつたのが今回其の

大秘密が 暴露したのである而して前記水野淺倉等は大本教の隆盛となるに連れ文書判行の代償として是迄巨額の現金を幾度か出口より脅迫して出さした結果が今回突如發覺したものである又水野は廣く華族社會に親交あり是等の關係より華族連を大本教に取り入又淺倉は陸海軍々人等に深交の厚きを利用して彼等を

大本教に 導いた現に淺倉の堂々たる邸宅には陸海軍人諸名士の揮毫が澤山懸けられてあり又扁額等も澤山所藏して居る(名古屋電報)

四名共放還さる

大連署に引致した嫌疑者

二十六日午後二時長崎より入港せし高砂丸乘客の鮮人四名を閔元植殺害事件に關連せる犯人として逮捕嚴重取調べの結果內一名は純日本人にして他の鮮人三名は本件には何等關係なく横濱より天津に赴くものと判明したれば一日正午に至り全部放還されたり(大連電報)

飛行中止

太刀洗飛行の第一日は

天候險惡の爲

太刀洗飛行間

太刀洗飛行間野外大飛行の第一日は夜來の豪雨に加へて風强かりしも當日出發すべくモ式三機は場の中央に運ばれ飛行の準備に著手せるが九時三十分に至り松山に出張中の藤本大尉より天氣險惡にて飛行危險なりとの電報あり又下の關に出張中の森元中尉より同所は後水道方面の氣流最も惡しとの電報あり更に十時に至り、松山、下の關等も大氣險惡なりとの電報ありしより一日の飛行は遂に中止の已むなきに至れり(太刀洗電報)

韓族會の一味

鍾路署に捕はる

[illegible]城中央學校に潜伏中の朴達俊(三)[illegible]しを同署高等係淺井部長が引致し取調べた處意外の犯行を自白し[illegible]攻部の印璽及證叛書を作成[illegible]上慶南、慶北、忠北の寺々を廻り殊に慶北聞慶の金龍寺に於[illegible]月頃入城前記に潜伏何事か目論んで居る處を逮捕された首魁朴は支那龍川縣孤山子の武官學[illegible]

恨みの放火

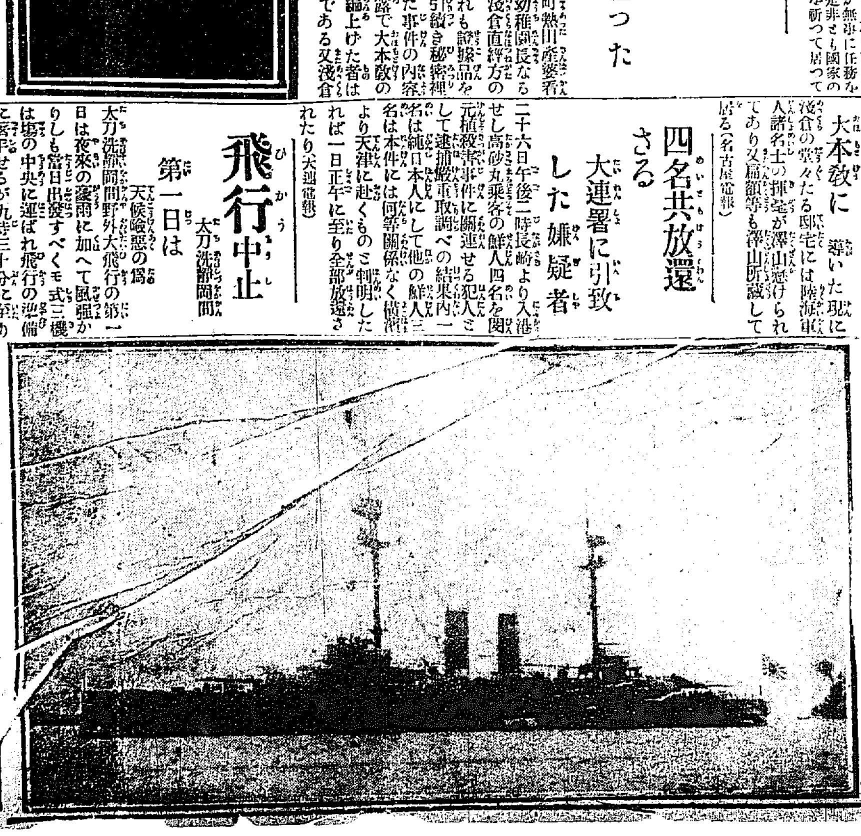
離婚された女

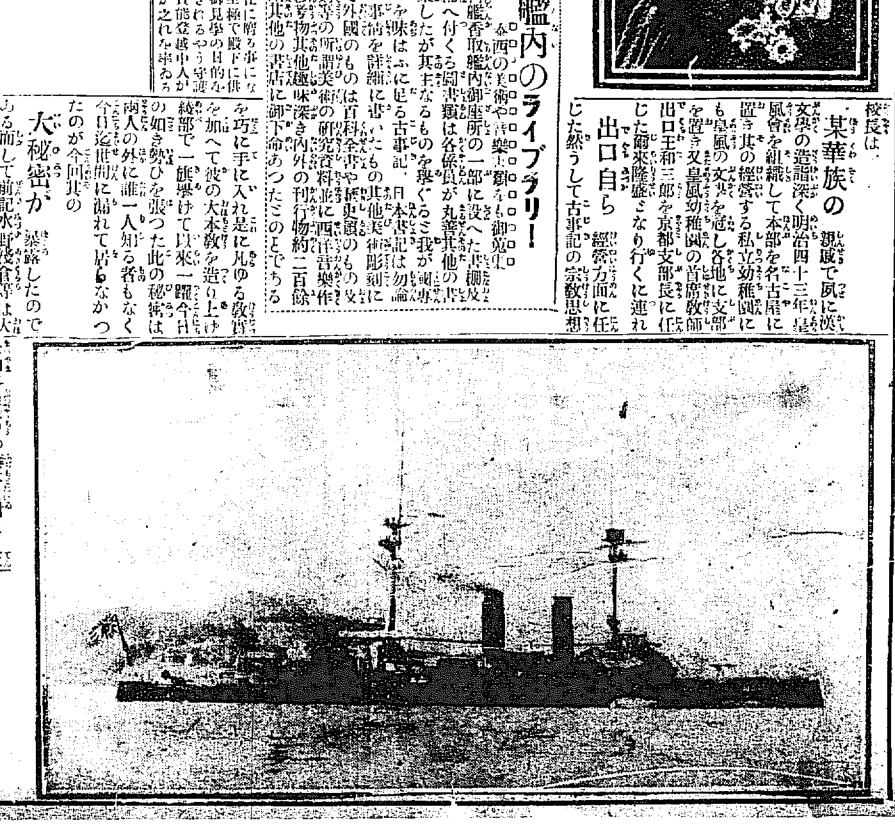
[illegible]い小言を云はれた揚句離縁されたが崔氏は夫の母を恨む事甚しく十六日夜半十二時金文男の[illegible]び人の寢靜まるを待つて窃かに脫け出で同に積穀に放火しあはや大事に至らんとするを又もや[illegible]

燒け火箸で咽喉を突く

[illegible]燒け火箸を右手に握つて吾が左頸部にグ[illegible]り突き込んだ客があつた。忽ち樓中の大騷ぎとなり[illegible]三丁目十三番地吳服行商福島利[illegible](三〇)を本署に同行目下取調べ中であるが同人は二十八日午後[illegible]

連絡船上陸客





寫眞說明

(上)東宮御滯英中の御旅館に當てられたるバツキンガム宮殿(右上より)供奉長珍田伯爵、入江侍從長、奈良東宮武官、漢那香取艦長(左上より)御補導閑院宮殿下、小松侍醫、小栗司令官、小山鹿島艦長(下右)御召艦香取(下左)供奉艦鹿島

發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一四席

九『ハア左様で、ごうも先生は私が行さ申せば左さ仰しやる』正『今日は幾日であつたかな』九『二十日でございます』正『三月二十日か、二十日は宵闇、月の上がりは確か亥の刻であつたのう』九『宵に……日中の月さ申しますな』……出掛けやうか……らつしやいます……が好からうな、日が……けて道灌山飛鳥山、あの辺……逍遥する、なんと好い心持では……ないか 九『餘り可い心持でもござりませぬ、ちやア其心得で仕度を仕りませう、日没からお行でになつては最う掛茶屋なども閉めてしまひます、世間なら酒の燗も付けて與れまするし、中で玉子乾鰯賊燕鮓の串刺位はございますが、夜分では向ふへ往つて其用意がございませんから折詰でも誂らへさせませう』正『アー是れく酒を飲みに往くのではない、花を見に往くのだ』九『だが花より團子さ申します、唯ごうも花ばかり見て居たつて仕やうがございませぬ、飲食をして雑然とした所で見なければ……』正『貴公さは誠に話が出來ぬ、花を愛でるこいふのは然ういふ譯のものではないのだ、何の仕度もするには及ばぬよ』九『先生も此頃は大層ごうも御儉約にお成りなさいましたな』正『儉約さ取られるさ誠に困る』九『ヘエー、第一先生宵闇さ申せば眞つ暗でございませう、眞つ暗の所で櫻の花が見ねますか』正『見ねるとも、立派に見ねる』九『御冗談仰しやつちやア不可ませぬ、暗い所で眼が見られれば大畜生で』正『それは不可ぬ、眼で物を見るものには違ひないけれども、花などは眼で見やうさするから間違つて居る』九『眼の外に物を見るものがございますか』正『ある、心眼といつて、心の眼で見なければならぬ』九『ハア、心の眼で……』正『觀音の觀の字な』九『ヘエ』正『アノ觀の字は心で見るといふ心眼で見る觀の字だ、能く易者の門に觀相といふ看板が掛けてあるだらう』九『左様でございます』正『アノ觀相の觀は觀音の觀の字で心を見る所謂心眼だ、今晩は觀の字で櫻を見に參らう』九『ヘエー恐れ入りましたな、犬の川端で觀音様と來ました、ごうも昨夜の夢見が悪いと思つた、だが兎も角も何なりとも御意に從つてお供を仕りませう』正『參らうかな、然し貴公はごうも自然の趣味といふ事を解することを知らんで誠に困る、閑があつたら雑書の卷に眼を曝しなさい、何なりとも下らぬ書物でも一枚讀めば夫れだけの知識は付くものだ』九『恐れ入ります、お話の後は屹度お小言になりますんですからなア、サア參りませう』正雪、鵜野九郎右衛門を供に召連れて牛込榎町の道場を立出でました、ブラ〳〵とやつて飛鳥山近くへ來るともう花見客は一日の歡びを盡して家路を指して歸ります、ゾロ〳〵大層な人だ 九『先生々々』正『何んぢや九郎右衛門』九『あんな事を言つて居りますぜ、皆な斯うやつて歸るこ言ふ時分に彼の武士は是れから飛鳥山へ上つて往くのは變だ、今頃往つたつて仕様がねえ、日が暮れたら宵闇で人ッ子一人居る所ぢやアない、大方醉漢が遺失物でもしたのを狙つて拾ひに往くのだらうさ申して居ります』正『好いではないか、人が何と申さうと已が夫れでなければ恥る所は更にない』九『だが忌々しいぢやございませんか、アレ又那んなことを言やアがつて辻盗にでも往くのだらうと』正『俗物の言ふこと、愚物の申す事に耳を藉すには當らぬ』正雪何と言つても一向平氣だ。

花の雲 トキワ謹製 發賣元 明治町

パン 菓子 麥乳 キムラヤ 明治町 電話八〇七

皮膚徽毒科

(診察夜九時迄) 皮膚病 徽毒 入院隨意

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

溝呂木七段主催 春季將棋大會

移轉披露を兼ねて

本社顧問棋士七段溝呂木光治氏は去月二十五日旭町三丁目一番地(百三十銀行横町)に移轉したるが移轉披露を兼ねて春季將棋大會を來る六日(第一日曜)正午より自宅に於て開催する由會費一圓優勝者には一等より十等迄賞品を呈すべく多數同好者の來會を希望すと

永樂醫院

牧野式注射施術 内科小兒科 皮膚花柳科 院長 今村純義

京城永樂町二ノ七 本願寺前 電話一九四四番

聯將棋(三)

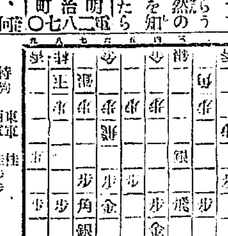
於京城白水溝呂木氏 七段昇段祝賀會席上

平手

△西軍先 1秋吉豊太郎 3吉豊太郎 5馬詰次男 7大島勝太郎 9早田元道

▲東軍 2高橋章之助 4有賀光豊 6榎本隆 8溝呂木七段 10渡邊鷹次郎

(圖は前號指了迄の局面)



持駒 西軍 桂歩 東軍 桂歩歩

△三四銀1 ▲三三銀2 △同銀4 ▲同銀5ナル ▲三二六歩 △同飛7 ▲二四飛8 △三三角10 ▲三三角? △同飛1ナル ▲同四銀4 △五二金2 △六八角3 ▲四五銀6 △三一龍5 ▲二四角 ▲同歩8 △三一飛9 ▲五一龍10

(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(4)同銀は惡し此處三四飛と見切りて指す處なり

△(9)二六銀打ち重し二六歩三三角同飛なる二ア龍三八龍にて充分なり

△(7)二四角は惡し此處三五歩と打ちて大駒の交換を避ける處なり

演藝案内

黄金館

黄金町 電話一六三七

◎三月三日より特別興行

一、喜劇 印度の祭禮の背景 一派 家一ぱい 澤村四郎五郎 市川左團次

一、舊劇 更科武勇傳 信州上田の臣染谷寺左馬之助の娘更科姫が男まさりの姫は主君の仇父の敵を事に打取る更科武勇傳

一、連續活劇 曲馬團の秘密 冒險俳優アントニオモレノ氏出演 第五編死の潮流 第六編絹の運命

一、新派 眞珠夫人 全八卷 大阪毎日新聞連載小説 菊池寛先生作

浪花館

特別興行 大流行の出雲名物 安來節一行 天下一品 鰌すくひ

萬歳劍舞落語其他諸藝 廿餘名の大一座 ◎愈々三月三日ヨリ開演

喜樂館

本町一丁目 電話九七番

◎實況 英國打球競技會實況 ◎米國冒險喜劇 パラマウント會社作 ◎日活會社東京撮影所新作品 ◎日活新派 山の老校長 全五卷

◎時代劇 ルスの冒險 全二卷

大正館

櫻井町 電話八七三

◎當る二月廿六日より引續き大提供

◎實寫 米國海防の實況 ◎喜劇 シヤツの苦出 全二卷 ◎新派悲劇 殘る月 全六卷 ◎第六回 呪の家 全四卷 ◎活劇 小笠原隼人 全六卷

浪花座

本町五丁目 電車終點 電話三三八番

彌次馬 前篇七卷

新舊喜歌劇奇術應用 大魔術 不思議劇 新師朝若松平豐年一行

浪花館

明治町 電話一六〇番

▲當る三月三日より開演 安來節 遠藤お直一行來る

有田 りん病 ばい毒 請合薬

特別八円 並三円 送料十二戔
特四円 並二円 特三円 送料十二戔

◎淋病藥王薬は治淋劑とし梅毒藥王藥は驅梅内服藥として醫學上最有効と確定し歐米醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は

分析料 百圓進呈

◎あらゆる治療を尽すも効なき患者は此に角一度來談あれ

本舗 東京日本橋通四丁目 大阪心斎橋筋本町 有田音松

發賣所 京城南大門外電車通 有田ドラッグ

朝鮮專賣所 長電話一五六七〇番 振替京城四六七 有田ドラッグ

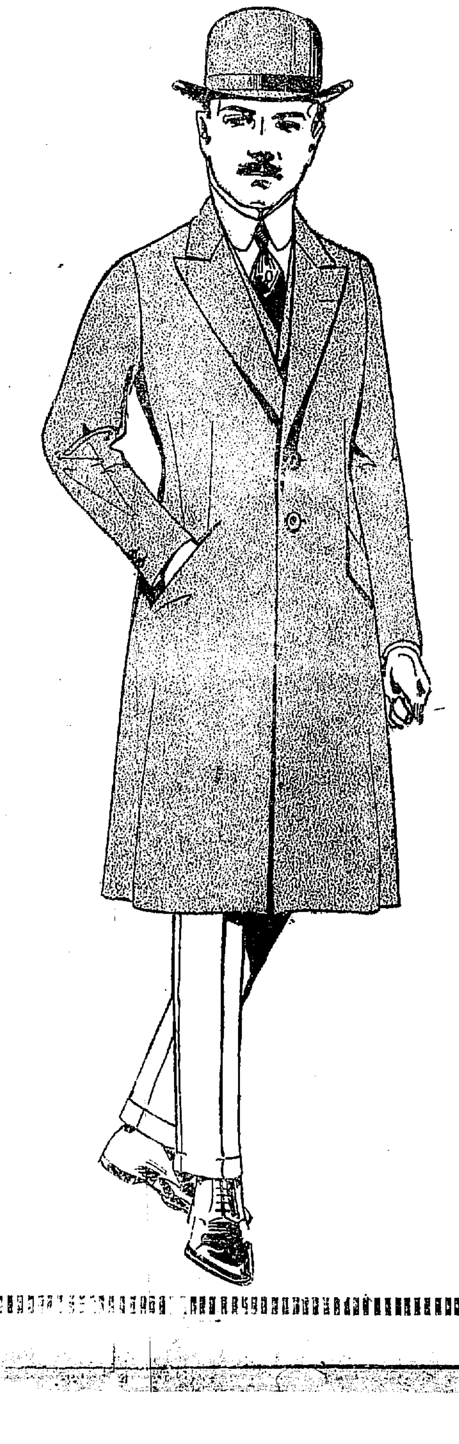
鮮滿專賣所

京城黄金町電車通 全州鐘路十字街 龍山三角廣場 釜山辨天町二丁目 群山東榮町 木浦榮町 元山本町二丁目 平壤郵便本局前 鎭南浦三和町 仁川宮町二丁目 大邱弓町停車場通 咸興本町二丁目 晋州大安洞 安東縣四番通五丁目 長春祝町五丁目六 奉天松島町 撫順高砂町二

満州專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ

にせドラッグあり 有田ドラッグにて有田音松の表記を買取あれ 音松

合服と春オバー 新著地



弊店特約のロンドンオーガストドーノーコンパニーと日本毛織株式會社から色目、柄合地質の三拍子揃つた大正十年度代表的品々が夥しく入荷致しました而も値段は昨年に比し三割安で最早や洋服の値段も安定致しました今直ちに丁子屋へ!!電話一二三番へ!!丁子屋へ!!電話一二〇番へ

地方御一報次第見本贈呈

京城南大門通 丁子屋洋服店 電話一二〇番

外科内科 皮徽科 X光線KS式ヂアテルミー科

京城旭町 島崎病院 電話一七三六番 入院隨意

院長 正六位勳四等 島崎龍一

正十四金 サンエス デーリー ペン先付 スワン スエイン 萬年筆卸小賣 市内地方月賦販賣 修理 目録送呈 インキ シース 振替京城二二〇 電三五二七 京城本町一 ウツボヤ書籍店

流經新藥レスメリン 月經

閉止四五ヶ月以内に確實に流經作用を以て容易く應用の目的を達し得られ優秀なる効力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢 送料四拾五錢切手一割增 説明書三錢切手添申越呈 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 振替大阪二三一吉番 常盤藥院

最新刊

△白柳秀湖著 辰男譯 社會主義思想史 二、五三

△小林一三著 芭蕉翁の一生 三、〇八

松村武雄 譯 ラッセル論集 三、八六

△澁沢 桔梗の朝露 一、九八

△宮生 著古き都草園 屈星 文明協會編 式典六拾四錢

△遊惑心理 二、七五

△波多野乾一著 現代支那 七、七〇

△國民經濟學概論 一、九八

△△△御進級參考書類 ○學生諸君 英、漢、國、辭典類

京城本町一 大阪屋號

食前の一杯……

芳醇無比の美味
保健萬能の滋養
一杯は一杯より
元氣健康を増す

適用

特に如斯き人は飲用せられよ

神經衰弱の人 營養不良の人 精力衰退の人
食慾不進の人 手足冷性の人 貧血目暈の人
ヒステリの人 不眠症の人 病後衰弱の人

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

預金利下 内定す

京城各銀行の預金利下につき一日午後銀行集會所に各銀行代表者集合協議の結果大體に於て内地乙種銀行の率を以て當地の甲種銀行の利率となすを妥當とすべしとの意向多數に傾き略左の如く内定したり

▲定期預金　年甲六分二厘、乙六分七厘…甲乙共に八厘下
▲特別當座　甲日歩百圓に付一錢三厘、乙一錢四厘…甲乙共に三厘下
▲當座預金　甲乙共に日歩百圓につき七厘…甲二厘下乙三厘下

右は大體の案にして直に銀行集會所幹事より東上中の美濃部委員長に對し電報を以て承認を求めたる由にて三日中には確定すべし朝鮮銀行の利率は右決定の甲種公表利率によるか但しは又別個の率によるか未定なりしも同行も多數銀行の意向を尊重する意味より多分上記甲種銀行率に決定すべし尚ほ實行期は來る七日よりならん

勉強率如何

當地の銀行預金公表利子は前項の如く内定し七日より實行すべきが各銀行の附しつゝある勉強率即ち公表利子以上に附しつゝある分は如何と云ふに素より一厘乃至五厘位は低下すべく現在最高八分五厘見當のものは七分七八厘若くは七分五厘所にたちつき結局七八厘の低下となるは爭ひ難からんとの説有力なり

預金利下影響

京城の預金利子は七日より低下する模様なるがその影響につき某有力銀行家の談を聞くに預金利下は一般に期待され居る事とて此際引出しを行ふ如き者はなからん又利下しりとて郵便貯金利子との開きは相當存じ居るに付その方に懈するやうの事も想像されず利下の結果國債社債有力銀行會社の株券は採算の關係上相當買上げられて可なるも最近の相場は利下を見越し居れるにつき現實の影響は如何あるべきか又貸出利子も多少低落する譯につき商取の整理の如きはそれ丈やり良き譯ともなるなり尚ほ當地にて利下を實行するも内地との間には若干の開きあり且つ内地は定期預金課税等も存するにつき預金の流入は從來の如きものあらん

貸出割引低下

貸出利率は預金利下に先走り頃來漸落模様なるが預金利下後内地向き爲替割引は二錢七八厘見當に下り普通金利は二錢九厘より三錢一厘所となるべきか尤も朝鮮側銀行にては更に一二厘方高かるべし

地方の追隨

京城組合銀行預金引下は別項の如く内定せるが鮮内各地方に於ける鮮銀殖銀其他内地銀行支店及び地場銀行等の引下程度に就いては大體の引下標準を京城に於ける〔と〕り土地の状況に應じて引下をなすべく從つて必ずしも同一率ならざるべしと

株式移動状態

京城現株市場は内地株界の好調を受け最近出來高激增し居れるが同株及

地場諸株

に對し地方に於ては買あさりの人氣にて各仲買店に地方より入込む買注文は相當の高に上れる模様にて自然從來京取仲買人が取引先銀行に擔保預けとなり居りたる地株は地方に向け流出の傾向を辿り之に反し京城に於ける仲買人は此際地株（京取株は別として）よりは内地株殊に大株舊新等の買人氣となり居る關係上從來の地株を内地株に乘換んとする者又は地株の身代りとして内地株を買付くるもの多く取引銀行として

大株舊新

等は取引所株として危險性多き丈けに歡迎せざるも相場の好況なると地株よりは賣買自由等の理由にて之を身代り擔保として受入居るが如し而して相場の好調は大株大新等の京城に移入さるゝもの多く被仕向荷爲替の如きも二百三百と纏りたるも大口者が銀行業者の手元に到來し居るも當業者の之が引受は迅速なりと云ふを得ず亦以て當業者の金融状況の逼迫せるを推知し得べしと云ふ

仁取當期業績 配當六割可能

仁川取引所の二月中に於ける賣買出來高は相場の波瀾少く且つ正等の關係上甚だ不振にして出來高二百二十八萬二千三百石その手數料收入四萬一千二百九十五圓に過ぎず而して當期の累計は石數一千八百六十四萬三千四百石又手數料收入三十一萬六千六百十五圓を計上せり當期の同所はアト一月を剩すにすぎざるが三月の成績を既往五ヶ月の一ヶ月平均即ち六萬三千三百圓と見れば手數料累計三十七萬九千九百圓となり金利繰敗料を七萬五千圓と見積り合計四十五萬四千九百十五圓に達し此内經費諸税十九萬四百圓を差引二十六萬四千五百圓を剩すにつき積立役員賞與を控除更に繰越金の若干を加ふれば辛ふじて六割の配當可能ならんと

製粉工場見合

滿洲製粉會社の龍山工場計畫は朝鮮製粉が滿洲製粉に合併する以前急速之れを立て既に敷地の買收を了し本年結氷期け後直に建設に着手すべしとの事なりしが米價暴落各地不景氣等の事情上麥粉の需要減退して鮮内消費の如き鎭南浦工場能率の五割見當にて十分の由につき今日龍山工場の完成を急ぐ必要なく自然當分見合せの事となる模様なり

精白移出引合

米價は前途安に低落を重ね居り移出不振の状況にあるも玄米と白米とは其間に著しき相違ありて玄米は内地との不引合を唱へらるゝも白米は採算頗る有利にて相當の注文が鮮内主要米産地の精米所殊に仁川方面の精米所には多額の注文入り込み居りて之が爲め同地方の精米業者は昨今連日深夜迄作業を續け居れりと

東京週末金融

前週末に於ける東京交換所組合銀行の張尻は左の如し

諸預金合計	十七億五千二百萬圓
前週對比	二千九百萬圓增
諸貸出合計	十八億七千五百萬圓
合	一千一百萬圓減
金銀有高	二億七千萬圓
合	一千萬圓減

京取臨時休會

京城株式現物取引市場は頃日來出來高激增のため所員劇忙を告げつゝあるが帳尻照會の結果若干の遺算を一日深夜發見更に所務繁積に付二日前後場を臨時休會せり

二月手形交換 不渡一萬七千餘圓

京城手形交換所に於ける二月中の手形交換高は甚だ不振にて枚數六萬五千二百十九枚金額二億七百五十一萬八千六百三十四圓十四錢にして不渡手形は四十六枚金額一萬七千四百八十三圓六十五錢なり

購買組合進捗

京城市中小賣商の暴利收得は依然として改まらず鮮銀に於ては職員の爲め購買組合を設立すべく計畫中の處大に進捗し目下其經營者物色中にて若し適當の人物を得れば直に開始すべき模様なり

水害復舊資金

朝鮮殖銀行の水害復舊資金の放出に就き聞く所に依れば資金需用者は小口多く慶北の如き五百圓程度の需用者三百口に及ぶ状態にて目下技術課總出にて調査中なるが不合格を整理し目下の所約八割八九十萬圓の貸出を了せり

商銀派出成績

朝鮮商業銀行の本町支店東派出所は一日開店したるが第一日の成績は左の如く豫期以上なりし模様なり

定期	三	三、一一〇圓
小口	三四	三六、一三五
特當	一三七	四八、六八六
合計	一七四	八七、三三一

東拓會議終了

東拓指定會社にては二日も引續き鮮内各支店事業係長會議を階上會議室に開會したるが同日を以て終了せし模様なり

○鮮銀券日報　一日現在左の如し

發行高	一〇〇、二九九、一三七
正貨準備	五一、一二三、五〇七
限外發行	

○京阪金利　一日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	一〇、〇	一三、〇
翌日物	一三、〇	
六十日物	一三、五	
普通割引歩合	二四、〇	

○日銀帳尻　廿八日現在左の如し

發行高	一、一四〇、六七三
正貨準備	一、二〇〇、〇〇〇
發行餘力	一〇八、五二〇
貸出高	

財界閑話

京取は出來高劇增したが事務員の方は殆ど殖へないといふのでそこに權衡を失ひ帳簿整理を理由として二日前後場臨休▲突然の事で何か内部に穴でも生じたのではないかと疑ひの眼を向ける向もあつたが▲休會は正眞正銘の帳簿の整理に原因してゐる▲餘りに出來高が殖へ過ぎたこれでは時々後場休會位をやらぬと運轉は圓滑でないかも知れぬ▲東株は昨年の春出來高著增の時一場立會ひを續けたものだ▲そんな例はあるのであるから京取の休會も止むを得まいが突如としてやるのは不可▲又本場を休むのも感心せぬやうに曰はれてゐる

株式（二日）

東京現株

銘柄	二日前場	一日後場
鮮銀	一三七・〇〇	一三三・〇〇
同新	四七・五〇	四八・〇〇
東拓	五九・〇〇	五八・八〇
同新	一八・五〇	一八・〇〇
滿鐵	一二一・〇〇	一二〇・〇〇
同新	一二八・〇〇	一二七・〇〇
殖銀	五七・五〇	五七・〇〇
同新	一八・〇〇	一八・〇〇
東株	一三六・五〇	一三八・〇〇
新東	九九・〇〇	九九・八〇
連取	四八・〇〇	四八・五〇
滿毛	一五・五〇	一五・〇〇
朝紡	二〇・五〇	一六・二〇
日紡	一〇六・三〇	一〇八・〇〇

大阪株式

銘柄	二日前場寄付	一日後場大引
大株	一三六・八〇	一三五・八〇
同新	九八・四〇	九七・九〇
郵船	一三三・〇〇	一三三・四〇
同新	五四・五〇	……
商船	六四・六〇	六四・六〇
同新	……	二二・二〇
鐘紡	二八五・五〇	二八三・九〇
同新	二七三・九〇	二七七・九〇
東紡	一二三・八〇	一二三・〇〇
東糖	……	……
上取	八五・〇〇	八五・一〇

銘柄	二日前場大引	二日後場寄付
大株	一三七・四〇	一三四・〇〇
同新	九八・六〇	九五・二〇
郵船	一三三・〇〇	一三二・三〇
同新	……	……
商船	六四・五〇	六三・七〇
同新	……	二一・五〇
鐘紡	……	二七六・一〇
同新	……	二六五・三〇
東紡	一二三・六〇	一二三・三〇
東糖	八九・四〇	八八・五〇
上取	八五・七〇	八四・六〇

大連株式

○一日	寄付	止め
連取 當	四九・〇〇	四八・〇〇
同 先	五〇・七〇	四九・〇〇
[illegible] 當	……	……
[illegible] 先	……	……
豆信 當	三八・五〇	四二・〇〇
同 先	四二・〇〇	四二・一〇
同新 當	一八・〇〇	……
同 先	一九・〇〇	一二・〇〇

前場は臨休

最近の出來高激增に伴ふ事務の繁劇は自然所員の不足を感じ早くより増員計畫ありたるも未だ其の實行を見ざるに先ち出來高は日を逐ふて益々增加する一方にて遂に所員は徹宵の努力にて奮闘を續けたるも遂に及ばず事務の堆積となり今朝は帳簿整理上止むを得ず休會するに至れるが仲買側は後場の臨休は止むを得ざるも本場を休會するは餘り前例を聞かずとし多少反對者ある模様なりしも如何とも所員の根氣が續かず日々帳簿未整理の儘立會ふは事務を益々混亂する虞れありとして止むなく實行することゝなれる由

後場も休會 市場の大失態

後場も依然帳簿の整理了らず引續き休會するの止むなきに至れるが仲買人側は市場の休會を以て大阪定期の變動しつゝある之れに依つて

被むる損害尠からず

とし殊に社會は市場の休會を以て仲買側の證據の如く推測する傾向ありて而目上面白からずとし理事者に説明を求めたるも單に所員の疲勞に依る事務の澁滯にして帳簿整理の爲めとより外に説明し能はずと頗る

無責任なる答辯

を得たるのみにて其の責任觀念の薄さに一驚を喫し居れり斯くの如く所員の疲勞の爲め

社會一般に利害關係多き取引市場を勝手に休會するは不都合

ならずやとの非難漸く高まりつゝあり

内氣配手堅

休會中の諸株内氣配は大阪の前場高を後場安を入れて乙部物の大新上場後場安は氣迷ながらも京取は依然底堅き成行きを示し居れり然ども此の鼻の上仲は多少疑問とせられ當分此の邊に一服状態を見すべき模樣なり

石井と大新 （北濱見聞）

石井の手は畿きに大新現物を纏りて引受け其の後定期を非々買進み一昨夜新安と共に一頓挫を招致せる一昨夜の如き現取の手持大新現物一萬株を何にて賣るかの交渉を開始したる突張り居れるを確むると共に昨今兩日の定期改派べたるも繼々買出し共の腰に入億深きもののあるを觀取せらるゝに至る之れ前日來の大株大新相場が鐘紡の買氣離散し大株大新へ移りしあること組俟ち特に強硬を示せる所以なりとさす蓋し大株は値器も崗餘り高大新百〇八圓四十錢は第一杯買は此高値を目標に新株的に上昇を殘し居れる相場にあらず上は値を殘し居れる氣味あると相俟ち若し石井の手が從來入來り恰も鐘紡に對する靜買向株一般も亦又買を是し流行らすに至らば共に新舊値へ吹き出す可能性ありと一所謂音頭取を見る可べき素質を有せんと此の見地よりする大株相場は目下一段の高値あるものと云ふべく石井の手は至當とする事ならんとれど共の程度は多少て苦人の報じ置ける如く舊株の百六七十圓新株の百二三十圓見當が其の出なるべきか

（ア）仁川海岸町三丁目 仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 電話長三三七番 三六八番
吉 仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店 電話長七六番 八三番 四五番
布井仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話 二三五番 六四番
仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話七五 九〇 長九〇六番 電略（ミ）又八（カネミ）
仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話九〇 二一番

株界片々

大新京取の商盛は何處まで行くか判らぬが京取の商盛が一段落ついて仕まつた後は相當の氣が抜けた後の大相場だの火事場のやうになつて居るのが京取だの株式界だのといふ風評に先ちて燃え移らうとしたが仕まつた▲此の先京取の相場は何うなるか判らぬけれども京取株が昨年の春頃からはまだ慘憺たる一面がある▲此の慘憺な株價が一時は愈々躍出しあつた▲パラ漢書家の投げ物が出て一時的に萬株以上の出來高で自家の狙い撃に殘る時にマラソン▲出身者がどうやら一息の處にて無事に賣込も實で恐らく七十圓物だらうが夫れでも何等の痛痒を感ずまい▲假りに信託會社成立後の商盛を見越して一萬株以上賣上げた二三十五圓や八圓に迫ての株を相當する平均の出來高が付かぬ▲而して大成の相場振りにもかゝはらず理に止まり從つても…一萬株位の出來高では本場臨休させて仕まふ程の事はない▲所員は餘りの忙しさに事務整理が出來ぬとあつては世間に恥が付かぬし何れにしても市場當局の責任と言はれ…

大連より

新京取の商況は頃日來の大崩落の後一段と寂寥を極め恰も惨へて底に觸るゝ狀を呈しつゝありて株式界も何れも不振の状態にて取引所株も三百圓位に止まり居れるが…（以下略讀不能）

京城より千枚千五百枚と有力なる買注文ありと報じて兎に角一つの行大と見て…▲ならぬとはマダ〳〵▲今度創立される朝鮮活動寫眞會社は發起人中に錚錚たる名ある成請君が居るだけに二百何十人かの紅錯連に當てる事になつて居る▲活動と來てはおマンマより好きな連中の多い此道の事だから師範の猶株より抑つて歡迎される事請合▲一株と言へば神戸の何とか云ふ男女合同の新しい團體では演說會を開いて十一月の社會改造に就ての意見を討議した中に郵便局で株式一株貸付ける事となつて…▲京城電報通信の職業婦人は市川君が屆入れに▲民衆的になつて來た事が判る▲京城電報通信の猶占物でなくダン〳〵株式が一部階級の大會社で見ても…非常に苦心を盡して丈けあつて待ち兼ねた御連中の御揃ひで加入者から一度や二度怒鳴られてピク付くやうな優しい姫御前でも無ささうだが株式新糸の即ちと矢次早に這入つて來る相場電報を一々加入者にキレイな聲でお知らせになる時何十何圓丁度といふ變りに何圓ドタさいふ相場器がどうしてもキマリが惡くて出ないゲナ▲市川君も大分練習さしたさうだがトウ〳〵駄目だつたから此の頃では何圓チョッキリと云ふことにして我慢して貰つて居るさうな▲ドタさいふことはそんなに可笑しいかナア

米況（二日）

現に大連株商邊ても人を漁り居るさうだが滿洲の不景氣にやられた連中は苦勞をさせられた連中一は〈苦勞をさせられた〉▲資本金三千萬圓で居るさうだが滿洲の不景氣に漁りてゐるが泣き〳〵一出でも往つて見やうかと大分乘氣になつて居る▲資本金三千萬圓でもサツ〳〵出し買つて居ると言つて居る一(?)の賣買ひこてもちやなし只株のデキ丈けを市場を維持する上海取引所の居てに此頃では九十圓近くの高値が付いて來た▲配當と云つても一割位のやや香やの見當も附いて居ないものまで買はせる理由も島總の出來ず他の追從を許さぬものが株取引所に採算はないが

仁川期米

○二日前場

寄付	一九・五〇
止値	一九・六一
高値	一九・七四
安値	一九・四八

○前場公定値

一節	一九・五〇
二節	一九・五三
三節	一九・六〇
四節	一九・六八
五節	一九・七一
六節	一九・六七

▲一日後場

寄付	一九・八〇
止値	一九・六〇
高値	一九・九八
安値	一九・五八

▲後場公定値

一節	一九・八〇
二節	一九・八四
三節	一九・八四
四節	一九・九三
五節	一九・七五
六節	……

銀段入 當限	一九・四〇
中限	一九・七一
先限	一九・七四
現在組高 當限	四千三百石
中限	二萬三千五百石
先限	二萬〇八百石
出來高	二十二萬〇三百石
累計	一千八百七十九萬四千八百石

後場跡高

▲第一節　當中出來ず先十九圓四十錢と二十一丁の下放れに寄付▲第二節　當中出來ず先五十四錢より六十九錢と返して引公定七十二錢▲第三節　當中出來ず中五十六錢より先五十九錢より六十錢り先大阪の小高移りに六十二錢と跳返し九錢と目先二十五錢と變らざるも先十九錢と鮨り先六十五錢と跳返し九錢と目先

前場不勢

前日阪地の正め安に正米の不勢を受けて十九圓五十八錢と暴落し前日の大引に比し六十五錢安の氣配安に今朝は氣分重く賣氣を助長して當十九圓二十八錢と寄付き

十丁の下寄り 何れも二二

り強烈に買物現れ遂に頭は先限は引を呈せしかば底のヤ買を聞くに到り▲第二節　大阪寄二十四圓六十七錢と手詰め買ひ頭思ひの買物に結局五十錢と小戻し先五十錢に始め三引▲第五節　先七十二錢より三錢と鮨り六十九錢と返して引公定七十二錢▲第四節　先六十四錢より二と押し鮨り▲第三節　先七十錢より八十六錢と吹出し五錢と手堅く打止めたり公定七十九錢

四十八錢と下押

せしが中五十錢▲第二節　出來ずも中舍の買ひに大阪寄二十四圓六十七錢と手堅く寄付きたり

期米雜觀

五限新甫が生れ早々三期とも二十圓の大關門を打破して形勢は愈々非さ云ふ事に一致して來たが聊か氣に懸かるのは値頃の點で果して農家が昨今の悲風に怖ぢて賣出し來るかどうか田舍から來た商人の話に依ると沿線の各驛には恐惑者の手持米が相當滯積して居るが共の割に新規の出廻りが甚ないので慌てゝ手放す程の事はないのみが米穀法案と云ふ米價釣上げ策の端緒も開かれて居るのだから行く處まで行けば赤直ぐ立直つて來るは必定だと至極冷靜に構へて御座る爲め弱氣の騒ぐ割り正米の投物は尠ないとか氣崩れ相場の御調子に乘つて化けの皮を剝かれぬ樣此の邊で軟派は味い物は待に喰ふて知らぬ顏の平兵衛になつた方が賢爲きの祟りが輕くてよかろう▲成程人樣に物を賣ふたり馳走になつた時は夢更油斷すべからずさあるので二十圓以下の相場は迂濶に調子に一乘れないが買物の勘ない正米が毎日三四十丁宛崩れて行くのはヂト可笑しい▲共れも共舒テンで買手がないので結局ドチなるかと云ふに買方の頼みとせる米穀法案も未だ貴族院の難關を通らねばならぬ上に假令實行されるとしても急には行くまい▲何でも政府買上げの豫定數量は三百萬石とか噂であるが之れを入れるには十二萬五千坪の倉庫を要するのに現在内地の農業倉庫は總計二千百十九軒で此坪數が六萬九千八百九十六坪と調査されて居るから三百萬石六萬餘坪の不足に當る譯であると共に現在の倉庫は他の雜穀雜貨が停滯充滿して居る模様であるから買上ぐるとしても結局之等の故障もあり多くて百萬石を出でないし▲又た時價以上の買上げは絶對に露さゝろのみならず可及的時價に影響を及ぼさゝる程度を以つて買上ぐる方針だし共に前時期は變質季の崩れ與さあるから早くも四五月の頃であろ何れにしても此買上げも强材料として餘り多くの期待は出來ぬであらう

依然牙へず

二十圓以下の相場は強氣一派として好箇の買場所と見做すは無理からぬ事にて茲此種の買物絶ねざる爲め自然賣惡ひの割りに下足添はさるが正米の形勢は値頃關係を無視して容易に歩調を改めさるを以つて阪地の小戻しに動機に買試むも忽ち戾待ちの賣物に壓されて打上げ煙花に等しき相場を繰返し依然場附模樣牙へ難し

玄人筋買狙ふ

新甫早々にて場面混沌の際なれば今後如何に局面を展開するや疑問なりと雖期近循環的不勢に陷れる昨今の狀態より推せば正米の賣行き不振の際なる丈地方筋の氣預け玉は益々滋み來る一方にて賣玉先れの結果として今一段の氣崩れは免れざるべし併しながら玄人筋さして値頃は申すに及ばず正米との鞘も殆んど縮少せしのみか阪地との鞘も五百丁餘に擴大せる今日さて此邊より雜平買ひを試みんとする向多ければ軟派が鳥合の勞を省みず勝氣一方に乘じて伸力を賣さへ買方一派に安値を掬ゞれるの虞を深からしめ居るやの觀もあり

鮮米と内地受渡

前月納會の阪地二限の受渡米に付各地三等神力の鮮米が之れに合格するや否や一般に注目せる處なるが今朝某店に達せる阪地情報によれば仁川より移出されたる三等合格米は更なり釜山群山より移出されたるものも品質優良の物にあらざれば合格至難なるべしとありて今日迄主に定期道具米として賣られたる賣行きを示しつゝありし鮮米の前途に對し憂慮せられつゝあり

賣買差引殘

賣方	㊥三、四〇〇▲㊐二〇五▲㊞
	一〇〇▲㊎四、八〇〇▲カ一〇〇▲
	三引三〇▲㊐八〇〇▲又九三、四
	〇〇〇▲㊂三、八〇〇▲丸北一七〇
買方	㊃一、八〇〇▲墨三一〇〇▲〇
	全五〇〇▲㊕四〇〇▲奎九〇〇▲
	一〇〇▲㊚九〇〇▲㋕三、一〇〇▲
	㊇三〇〇▲㊉三〇〇▲㊕九〇〇▲
	九〇〇▲㊐四二〇〇▲㊎

京城延取引

玄米

期近益々安氣配に下押し傾向さなれるが左り乍ら新規賣出動も考物なりとて双方共手傍觀の有樣なり今朝は漸く新甫四月末限の初商内として十九圓七十錢にて御祝儀的に百石の取組ありたるのみにして茲處分的手仕舞ひの結果取組高も各期を合せ千百石に減じたり

大豆

引續き小口賣入ありさ雖安値狙ひの一面産地賣腰を弛めざる爲め商談纏らず今朝は賣物として通川物仁川着十一圓十錢延安十圓八十錢處に買入を求めつゝありしが強ます上端は賣物薄を唱へられ午前中は商内皆無を示せり

在庫穀物高

二月末日の京城在庫穀物現在高左の通りなり其内玄米は前月中旬に比し約千八百叺籾千四百餘叺の增加にて白米二千六百餘叺粟六百餘叺の減少を示せり

▲白米六五五五叺▲小麥三五一一、二六三叺▲大麥六二一五叺▲小豆一、二七叺▲玄米一一、二六叺▲籾六六八〇叺▲割麻三五三叺▲裸麥二〇二一叺▲雜穀四五五一叺▲蕎麥一六叺▲粟七二四四叺一七叺▲二八叺

移出白米指値安

白米移出口は昨年後大阪神著の二十五圓を以つて若干の商談行はれしが今朝は地場原料の不勢に賣焦りの氣味となり池著二十四圓七十錢の賣氣を發したる向あるが果して進み來るや否や午前中返電なかりしが恐らく一般の下値を指し來らんさ

内地正米漸落

内地正米は期米さ循環安の傾向となり今朝は東京大阪共正米著落なりしも下關三十錢安を入れたり

京城正米市場

賣物左程潤澤といふにあらざるも各地正米安と期米の不勢に弗々手放し物あり今朝は平準合格米の安喰さに人氣一般軟化し前日より更に二三十錢安三等合格十九圓地摺玄米十八圓…

仁川正米

一日後場は高値を唱へられ精米所筋に見當を要らず見送り居れりだけ二十七圓五十錢見當二十三千叺の取引行はれしも今朝は前日後北島買に十九圓三十錢にて心買盈りの定期の不振に又復買氣が沮喪し三等合格一二三十錢安の十九圓地摺玄米十七圓八九十錢見當なりしが買氣振はず商内行惱み居れり

釜山正米

大豆正米の前下溢りの處へ弗々内地注文入込み居れば辛らく人氣を安んじ浦物十一圓白川物十圓六十錢處にて相當小口取引行はれ居れり

群山正米

内地期米昨後場止め後氣配安かりしに今朝寄强保合を入れたるより買方共氣乘りせず保合商狀ならん三等神力十九圓三十錢所にてマバラの商内にて二千五百叺の商であり大豆は正米に遲れ保合商狀たりしも弱保合にて平均十圓處にて七百叺の商であり〈たり〉（二日）

穀良一二十錢安

東京期米

○二日前場先限

寄付	二四・九九
二節	二五・一九
三節	二五・一〇四
四節	……
止め	二四・九一

後場先限寄付	二五・三九
當限止め	二四・〇一
中限寄付	二四・九五

三月中限十九圓七十八錢同末限六十九錢現物十九圓八十錢（二日）

大阪期米

○二日前場

	前場	後場
當寄	二四・五〇	二四・五〇
止め	二四・五〇	二四・七九
中寄	二四・五一	二四・五一
止め	二四・五七	二四・八六
先寄	二四・六七	二四・六〇
二節	二四・七〇	二四・六三
三節	二四・七四	二四・六六
四節	二四・七三	二四・七三
五節	二四・七四	二四・七九

下關期米

	前場	後場
先寄	二四・六七	二四・六〇
二節	二四・七〇	二四・六三
三節	二四・七四	二四・六六
四節	二四・七三	二四・六三
五節	二四・七四	二四・七七
六節	二四・六七	……
七節	二四・五七	……
八節	二四・五七	……
九節	二四・五二	……
止め	二四・五三	二四・八一

各地期米

○二日前場

	寄付	止め	後場寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	二三・〇〇	……	……	……
先限	二三・三三	二三・二六	二三・一九	……

○一日後場止め

東京	……	大阪	……
兵庫	……	下關	……
桑名	二三・七一	名古屋	二四・〇〇
熊本	二三・八六	金澤	二三・五三

大阪三品

○二日前場寄付		○前場大引	
三月限	二八・六〇		二七・四〇
四月限	二九・九〇		二七・〇〇
五月限	二八・五〇		二六・九〇
六月限	二七・五〇		二六・九〇
七月限	二七・〇〇		二七・〇〇
八月限	二八・〇〇		二八・一〇

○二日後場寄付		後場大引	
三月限	二五・二〇		……
四月限	二六・〇〇		……
五月限	二六・九〇		……
六月限	二六・四〇		……
七月限	二七・〇〇		……
八月限	二七・〇〇		……

仁川期米　（福）
仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㋕仲買店 電話長四〇四番 二二〇番 電略（ア）又ハ（カネ）

米突の箇所で

[illegible]道も現[illegible]同行中の一名は土塊の下敷きとなり肋骨二本を挫折した椿事がある東海道線京都、大津新線東山隧道の中央部が廿七日午後四時頃あつた同隧道は全長六千米突に達する見込なるも當時の居るは中央部が普通の層であるが同[illegible]層になつて居

係官舌を捲く

[illegible]五十圓同五月若草町五二晶堀氏旭町一丁目的野部

其他

内地人ので然も相當[illegible]中腕卷時計指輪等を與へ財中を二月十日西大門署非上刑[illegible]だと云つて居た

奉祝東宮御渡歐
（社章）朝鮮郵船株式會社

祝へ！！
振天の祝盃を擧げて
東宮殿下御渡歐
一路御平安を
清酒振天釀造元　朝日釀造株式會社

採算有利　確實株ヲ御推奬申上候
○京城現物取引株
○東洋拓殖新株
○同　親株

株界は昨年三月暴落以來意氣消沈見る影も無き狀態なりしも年末より稍々恢復につれて金融緩漫の結果有資者は追々株式に放資するに到り新春に入り蔗實有利な銀行株等入れ着目せられ鮮銀株の如き昨冬百四五圓なりしは本月に入りて一躍百三十七八圓迄殆ご三割以上の昇騰を來し漸次に他株選擇買の趨勢を表示す
○京城現物取引株……二月二十八日の取引賣買高は四萬六千株の新レコード出現せり將來は不景氣の襲來に遭遇するこありと雖も常萬以下に降下するが如き事無し依て手數料日歩勘定收入を以て年三割は動かすべからざる處なるべく此採算現價の三十六七圓は非常なる安價こ云ふべく前途五十圓相場も近き將來にあり現價三十六七圓は極力猛進買得策なり
○東拓株……時價親六十一、二圓新二十圓揃みは非常の格安なり現株は配當付にして前期九歩今期一割の配當として親株五圓子株一圓二十五錢控除したるものは親五十六七圓に當り子十八圓六七十錢に相當すれば殖銀八歩配當落ち十六七圓こ比較して非常の格安なり現價は絶對買を御推奬する所以なり
弊店は信託業を兼營致居候へば御買付株に對しては勉めて御便利に取計可申候間精々御注文願上候　敬具
京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町二丁目六拾貳番地
（社章）吉見岩吉商店
電話長一一〇八番 一一一五〇番 振替口座八一二六六番 電略（ヨ）又ハ（ヨシミ）

奉祝東宮御渡歐
キリンビール發賣元
宮内省御用達
本町一丁目
株式會社明治屋京城支店

閑話

男の胸（8）　第八十一回
德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

其翌日、兵衛が八時頃に會社へ出勤してから、絢子は化粧室で些つと髪のくせを直したりしてゐると、窓の外に貞子と文平の聲がしたので、彼女はふと顔を出して見た。西洋草花の植つた花圃の間を朝は緩徐に何か話をしかけながらぶら〳〵と歩いてゐるのだつた。丁度乳母の鶴の宏もそこらにゐなかつたので、婦人は羽織を引つかけて、急いで身仕舞を濟して、庭へ下りて行つた。そして、それとなしに貞子の傍へ寄りながら、

『おや貞子さん、そんなところにゐたの』さう言つて、朝の方へ注意深い眼を配りながら、

『お早うございます』

『お早う』

文平は白地の單衣に金紗縮緬の兵兒帶を締めて、涼しげな花園の中に立つてゐながら應へた

『貞子も此頃は大分話が廻るやうだが、これから目が放せんの』

『は、なか〳〵おしやまさんでございますから』と、絢子は言つて『あのう、お父さまに私些つとお願ひがございますのですけど、後ほど些つと……』

『何だ』と、文平は幾らか眉を顰めしたが、忱けたやうな目容で『此處でと言へんことなのか』

『何處でも宜しいのでございますけれど、少し折入つてお願ひしなければなりませんのですから』

『然うか。それぢや俺の方へお出で』と、文平は歩き出さうとしたが、『多分お前の實家のことなんだらう』と苦笑した。

『はあ』と、絢子はぎくりとしたが、しかし聲が聲で言つた。

『その話なら誰が聞くかもしれない。おれは全部小倉の考へで、衛もこの用に委しておくのだから、若し面倒になつたら、あの男にした方が順序ではないかな』

『然うでもございませうがそこを何とかお舅さまのお心持で……』と、絢子は押し返して言つた。

と、文平は些つと躊躇したが、遠かさず『お前も知つてゐる通り私は煩さいことが大嫌ひでな、問題が問題だから近來は自分の仕事の外は、細々した事務は一切人委せにしてをるのでな』

『はあ』

『澁谷の家の方のことも、俺はあれきり放擲つてあるので、一向何いふ風になつてをるか、一向知らんのだよ』

『さようでございませうとも』と、絢子も拔け目なく『高があれだけのお金の問題でございますから、お忙しいお舅さまが然う一々ね』

『まあ、然う云つたやうなことでなくて』文平は苦笑して『しかし、又た委されたもの、身になると、例ひ百圓の金でも、十萬二十萬の金でも、つまりは同じことで、どうも管理の整理が付かんからね、何とかして整かんでは大きに遣りにくいと云ふやうなことで、些つと其の話はあつたよ』

『では、何でございますか。全然あの方の專斷でもございませんので……』

『專斷とも云へんが、そこは小倉も人情を知らん人間でもないからな、何とか圓滑な話になつてゐること、俺も信じてをるので……』

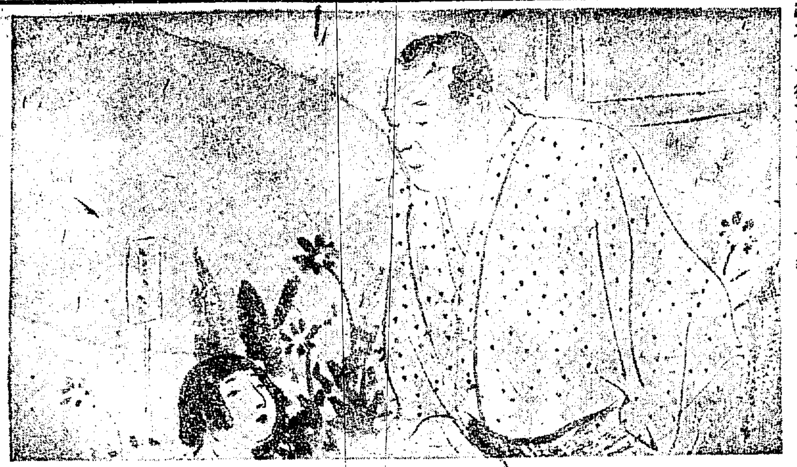
『左に右、立話も失禮でございますから、些つとでもお内へいらして下さる譯には。まゐりませんでせうか』

『そう行つても可い。ちやあ行かう。しかし、何處でしても話は同じだよ』文平は日本館の方へ歩み出した。

『それは然うですけれど……』と、絢子も貞子をお爺に託けて朝の後から尾いて行つた。

二人は間もなく、奥まつた八疊の室へ入つて行つた。

文平は次の室の棚の上にある置時計を覗くと『俺も今朝は用事があるで、さう長くも相手はしてをられんが……』と、呟きながら、布團の上に坐つた。



人參王
津村兄弟商會
京城本町 電話 一四八〇 一八七〇番

產科 婦人科
京城壽町 電話一一一〇
醫學士 二宮晃吉
二宮醫院

日報詞苑
五の日十の日會

秋風嶺さん近く新馬山へ御轉勤送別の會を催れて……　一〇、二、二〇……

○多摩川の渡し舟の馬を乗せ水に親しき　おんな星の夜のあとさき草の中いつはる　二郎
○うきなふ鈴音の樹ひたすらに春來ん　機械白が鳴る坂地除來つ空の深み　黃丘
○水そゝぐ桐澤草のわづかな土色　子等春淺き朝の大群に吸ひつれ　不考郎
○朝からの雪解け日曜であるものぐさ　毛がはりの鶏が一しよくたに雪解く　浮碧楼
○二月吸冬の鐵橋たゝく過ぎた　甲斐なくてれる炬燵の木が足による。　麥哉
○雪解くる瓦屋根の並んだるを見つめ　歩が非出る畑の溝な淋しみ姿るゝ　金蛾
○一面の流氷にしたしみ去らず　ぬくもれば石室の隔々見ゆる　山興水
○隣どちあたらしき親しみの麥踏む　白銅貨つなく蠟火に皆す頃　巴角子
○夜の蠶箔なきくまことなる心　脫走兵が早春の人中で捕へられたり　眞紋
○ちんころなつかしきところの湯から地べたに　ちんころちよと四つ足投げ出して早春　島堂
○土手の傾斜をひさり下りたる春めき　白尻で掛ける土の皮草餅の頃　秋風嶺
○戀しさひと恭れてむる楔木を見つめ　まつはる愛ひのせゝらぎ目に　[illegible]

徒るちらん

□東京樂器の發展と移轉　毛生劑ふみなと發行所東京樂器店では近時需用高激増し從來の店舗では狹隘を告ぐるに至り黃金町に店舗新築中の處愈々竣成今回同店舖へ移轉した

△[illegible]生に答ふ　明治三十六年一月生の者は大正十二年の徴兵適齡に當り朝鮮は[illegible]月内地は五月乃至七月頃なり（第一師團）

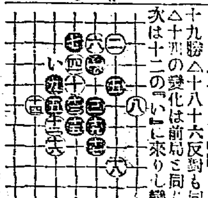
△目下仁川在住の醫師の奥樣で以前山本さいと云つて居られた方、御住所が知りたいと思ひます[illegible]

[illegible]

三月四日
（舊曆正月二十五日）金曜日　△丙辰　△九紫　△牛　宿△鬼　△建

▽九紫△注意を缺けば九分通りまで達せし事も失敗る日　新事凶
▽一白△出過ぎて嘲られ退いて損失の日　常習大切にまもるべし
▽二黑△利益ある日　商事ことに上す　文藝とはいはず進む程大吉
▽三碧△極めて順調意外な吉事に面喰ふ程の日　旅行開店結婚吉
▽四綠△向上發展の日　落着あれば何事も成就す　水物商賈殊更妙
▲五黃△中途で挫けを生じ易く調子に乗り過ぎては面白からず
▽六白△欺され損に逢ふことある日　遠くへの旅行も見合せて吉
▼七赤▲油斷さへせずば目的の成る日　情に絆されては損す　用心
▽八白▲柔然たる日　例へ不快の事ありても辛抱次第では大に吉

第五回 聯珠撿勝案 『五重の塔』正解發表
出題者 高橋素玄
第三回



十九勝△十八十六反對も同様　△十四の變化は前局と同じ　次は十二の『い』に來りし變化

奉祝東宮御渡歐
京城黃金町一丁目
不二興業株式會社

奉祝東宮御渡歐
朝鮮銀行

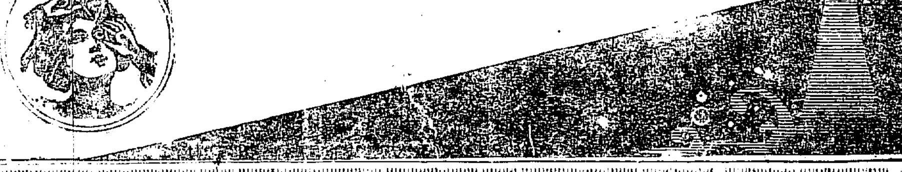
奉祝東宮御渡歐
三井物產株式會社
京城支店

奉祝東宮御渡歐
京城電氣株式會社

奉祝東宮御渡歐
京城醫師會

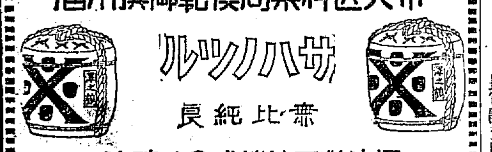
奉祝東宮御渡歐
東洋拓殖株式會社
京城支店

ロートメグスリ
ハッと目ヲアケテ
コランソノヨイ心地



目ニ見エテ
ズンヾトキク
シマズ イタマヌ
[illegible]上博士
ロート目藥
ロート目藥には消毒した布と新案の点眼器を添へてあります。
定價　徳用壹圓　大瓶五拾錢　中瓶參拾錢　小瓶廿錢
本舖　東京　大阪　山田安民藥房
全國各藥店にあり

帝大醫科藥局模範御撰用酒



サハノツル
無比純良
攝津灘石崎株式會社釀造

親切叮嚀に相働き申候
安東縣驛前通
新陽旅館
長電話五四一番

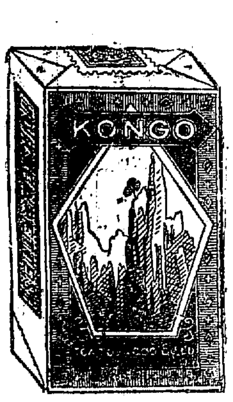
ラヂーム科特設
呼吸系病　神經器病
注射　塗布
森療院
院主 森芳雄
京城明治町二丁目五六 公設市場前ヲ下ヘ一丁左側

大阪毎日新聞連載小說
眞珠夫人　全八巻
菊地先生傑作
大阪樂天地專屬俳優新派の
親玉福井茂兵衛一座の出演
三月三日より
特別大興行
舊劇 更科姬 五巻
問題の新派現る
愈々大好評の連續
曲馬團秘密
見よ第三回目の大冒險大活劇を
黃金館
今週に限り招待券御斷り申上候

小男も大男となる

男女共脊が低いと一生の間何の位損か分らないが最近特許局の登錄を受けた身長器は全身の骨と骨との間の軟骨を伸長せしめ自宅にて人知らぬ間に脊の高くなる[illegible]一大發明である[illegible]
無料にて貸與す　詳細説明書を送る
東京[illegible]入船町一ノ一　器械療法所

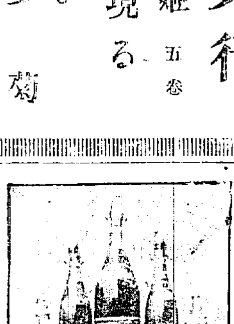
奉祝東宮御渡歐
海に山に
質に千金に
換え難き
「コンゴウ」の一喫



新製高等品風切
東亞煙草株式會社

奉祝東宮御渡歐
サッポロビール
大日本麥酒株式會社
京城出張所

白鶴の光榮!!



今回　東宮殿下御渡歐の儀は擧國一致誠に慶賀に耐へざる次第に有之候然るに這般其筋より弊社に對し
御料並に御接伴用として
弊釀白鶴印酒並に千代鶴印味淋合計五百五拾函を
御召艦香取供奉艦鹿島に上納すべき御下命に接し謹て調製貳月貳拾日無事上納仕候
誠に弊社無上の光榮とする處是全く愛飲各位の御愛顧の賜に不外感鳴罷在候と同時に弊釀品が始終一貫品質の醇良を期し居候一端を表明する處に有之茲に謹で御披露旁々御禮申述候
大正拾年參月
兵庫縣灘御影町
釀造元 嘉納合名會社